

こども都庁モニター 令和5年度第1回アンケート結果



調査実施の概要

1 アンケートテーマ

- ① 「遊び」の環境づくり
- ② 都立公園
- ③ 海の森公園子供レンジャー
- ④ 東京の生きもの
- ⑤ ヤングケアラー
- ⑥ こどもスマイルムーブメント

2 アンケート目的

都政への関心が高い小学生・中学生・高校生や未就学児の保護者から、意見やアイデアを継続的に集め、子供の意見を都政に取り入れていくことを目的とする。

3 アンケート期間

令和5年7月3日（月曜日）から7月11日（火曜日）まで

4 アンケート方法

インターネットを通じて、モニターがアンケート専用ホームページから回答を入力する。

5 モニター数

1,200人

6 回答者数

1,128人

7 回答率

94.0%

※小学生向けのアンケートでは学年毎に学習していない漢字へのふりがなや言葉の言い換えなど、わかりやすい言葉に変えてアンケートを実施しております。

※自由記述欄は原文のまま掲載しております。

		モニター 人数	回答		
			人数	構成比	率
全体		1,200	1,128	-	94.0
性別	男性	591	555	49.2	93.9
	女性	591	558	49.5	94.4
	その他/回答しない	18	15	1.3	83.3
学年別	0歳～2歳保護者	200	198	17.6	99.0
	3歳～5歳保護者	200	197	17.5	98.5
	小学校低学年	200	187	16.6	93.5
	小学校高学年	200	193	17.1	96.5
	中学生	200	185	16.4	92.5
	高校生	200	168	14.9	84.0
居住地域別	東京都区部	800	759	67.3	94.9
	東京都市町村部	400	369	32.7	92.3

※ 集計結果は百分率（％）で示し、小数点以下第2位を四捨五入して算出した。そのため、合計が100.0%にならないものがある。

※ n（number of cases）は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答者に相当するかを示す。

※ 複数回答方法・・・(MA) = いくつでも選択、(3MA) = 3つまで選択、(2MA) = 2つまで選択

「遊び」の環境づくり（対象：保護者・小学生・中高生）

調査項目

問1（保護者）	コロナ禍でのお子様の遊び方に関する困りごと
問1（子供）	コロナ禍での遊び方の変化
問2	日常的な遊び場の要望
問3	遊び場を選ぶポイント
問4	プレーパークへの訪問有無
問5-1	プレーパークの魅力
問5-2	プレーパークに訪問したことがない理由
問6	遊び場への追加機能

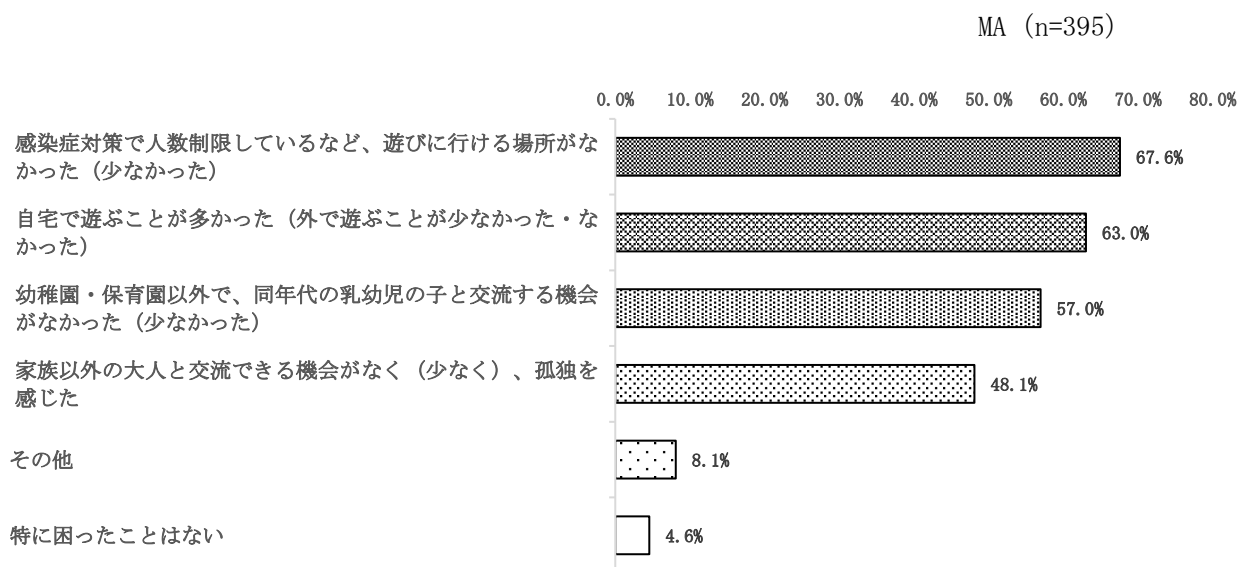
東京都では、子供たちがいつも笑顔でいられるように、思いきり遊べる場所を増やしていきたいと考えています。子供が多様な人と関わり合いながら、自由な発想で、やってみたいことに挑戦できるよう「遊び」の環境づくりに取り組んでいくため、みなさんの意見を聴かせてください。

※プレーパーク（冒険遊び場）は、子供がやってみたいことができるように、地域の大人が手作りしている野外の遊び場です。

コロナ禍でのお子様の遊び方に関する困りごと（保護者）

問1 コロナ禍（概ね2020年～2023年5月7日）で、お子様が遊ぶことに関して何か困ったことはありましたか？

当てはまるものをいくつでも選んでください。



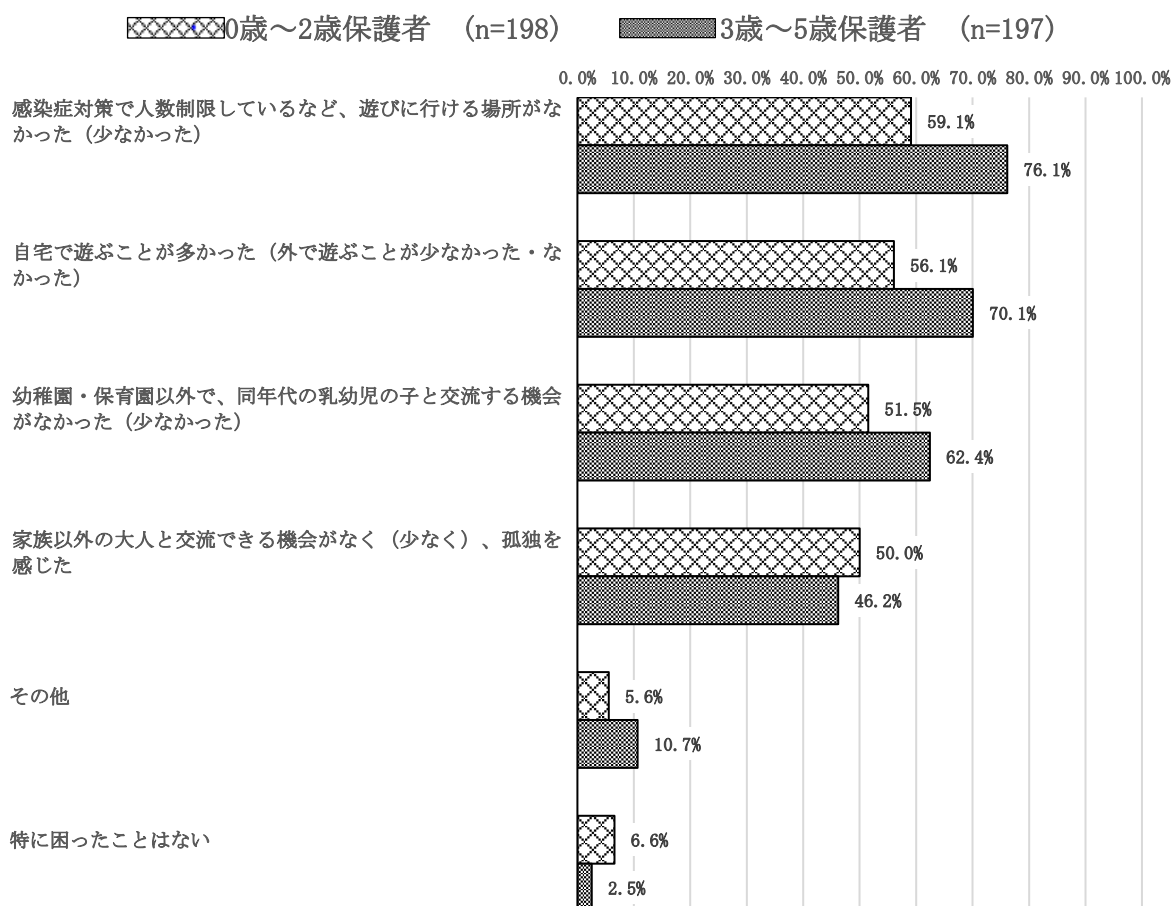
【調査結果の概要】

「感染症対策で人数制限しているなど、遊びに行ける場所がなかった（少なかった）」（67.6%）が最も高く、以下、「自宅で遊ぶことが多かった（外で遊ぶことが少なかった・なかった）」（63.0%）、「幼稚園・保育園以外で、同年代の乳幼児の子と交流する機会がなかった（少なかった）」（57.0%）などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・遊びの内容を制限していたり、動物との触れ合いも制限しているなど遊びの幅が狭かった（男性 0歳～2歳保護者 大島町）
- ・目に見えない菌が気になり、本来はこどもにとって大切な様々なものを触る、という機会を「だめだめ！」と言って制限してしまった。このことで、こどもの発達(心理的なこと)等に影響が出るのではないか、という心配と自分自身のストレスにもなった（女性 3歳～5歳保護者 大田区）
- ・自宅で仕事しながら保育だったので両立が大変だった。どうしても動画やテレビに頼りがちになり、外で遊ばせてあげられなかった（女性 0歳～2歳保護者 町田市）

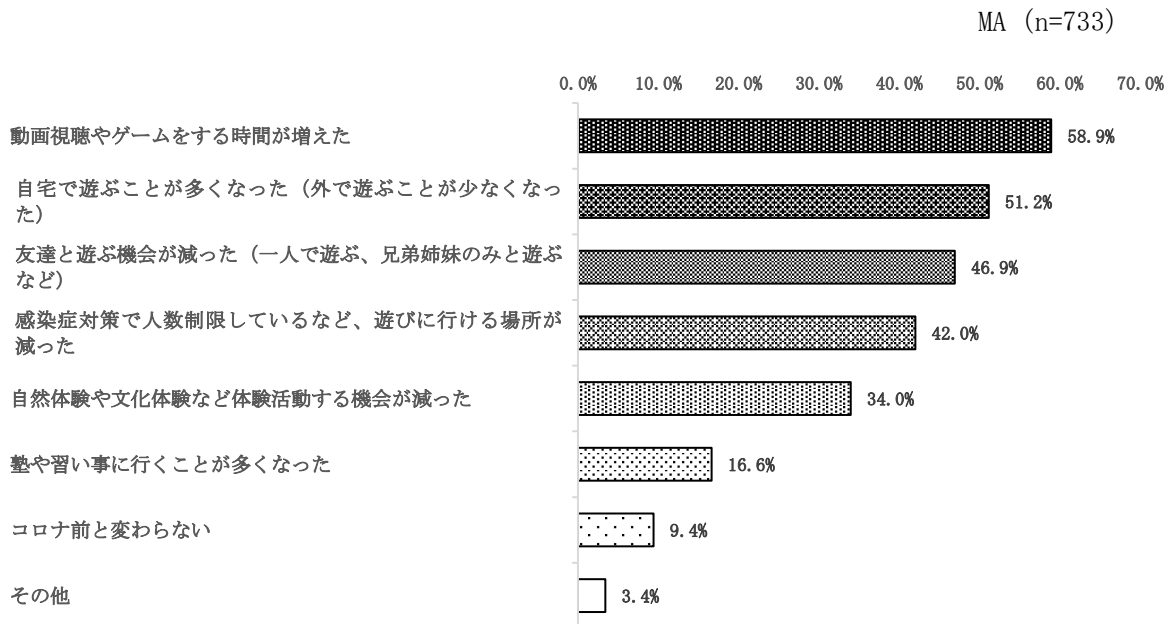
■学年別



コロナ禍での遊び方の変化（子供）

問1 コロナ禍（概ね2020年～2023年5月7日）で、コロナ前と比べて、遊ぶことに関して何か変化はありましたか？

当てはまるものをいくつでも選んでください。



【調査結果の概要】

「動画視聴やゲームをする時間が増えた」（58.9%）が最も高く、以下、「自宅で遊ぶことが多くなった（外で遊ぶことが少なくなった）」（51.2%）、「友達と遊ぶ機会が減った（一人で遊ぶ、兄弟姉妹のみと遊ぶなど）」（46.9%）などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・学校で、人と手をつないだりくっつく遊び、密になる遊びがダメと言われるので、そういう遊びができなくなった（女性 小学校低学年 町田市）
- ・公園で集まって遊ぶと怒られたから公園に集まりづらくなった（男性 小学校高学年 三鷹市）
- ・人を誘いにくくなった（その他／回答しない 高校生 江戸川区）

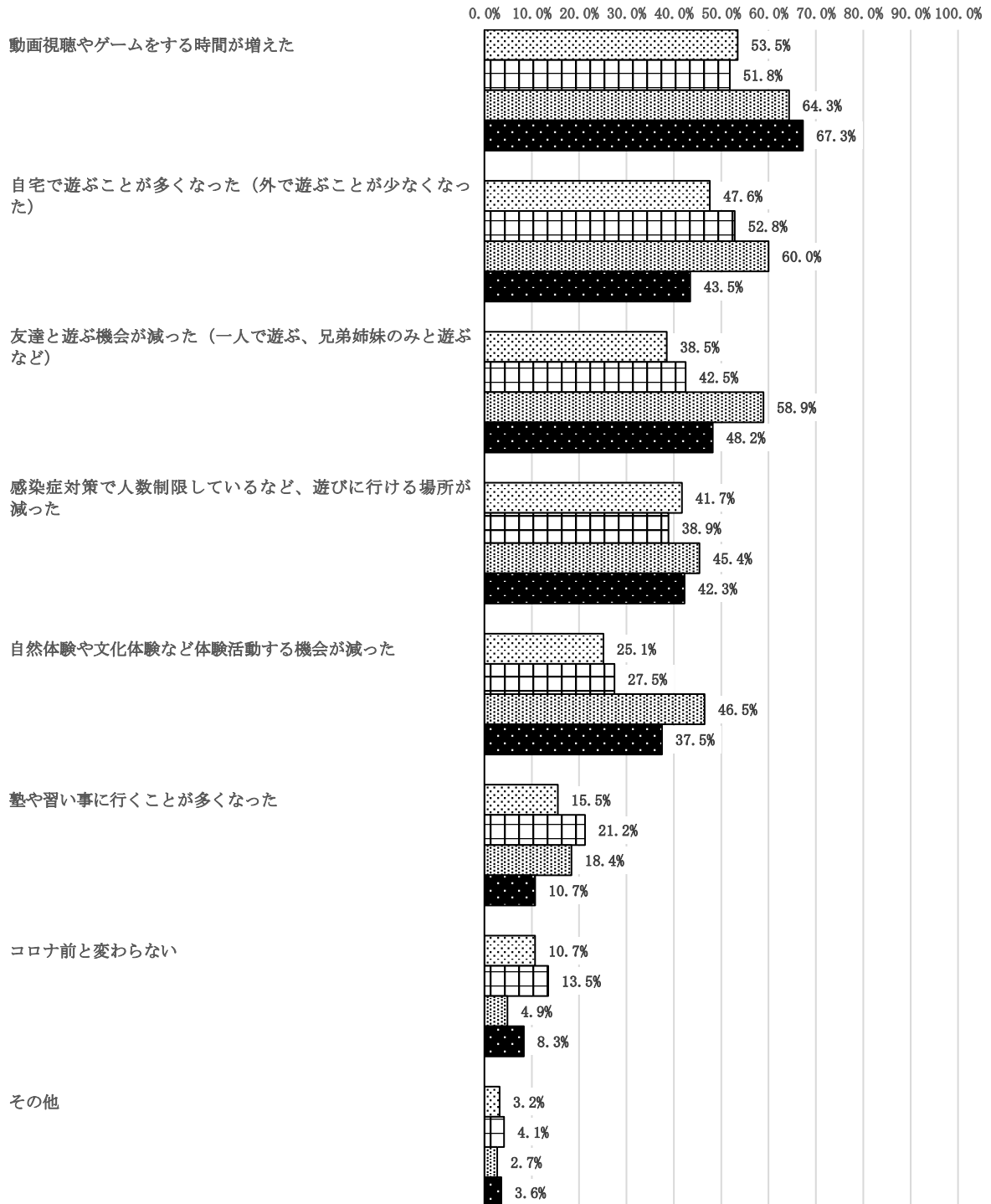
■学年別

■ 小学校低学年 (n=187)

■ 中学生 (n=185)

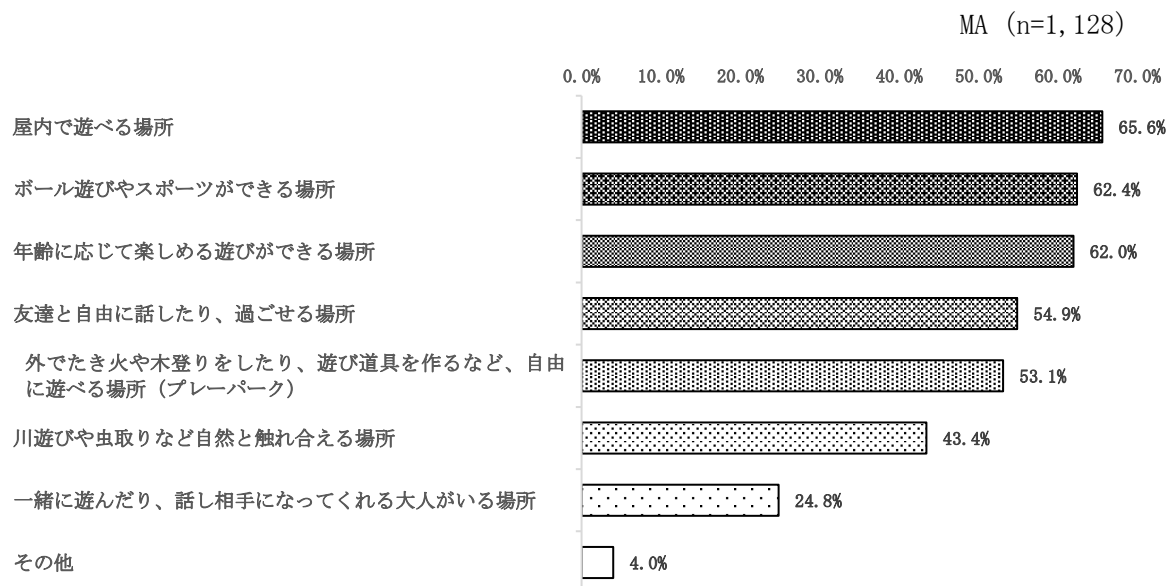
■ 小学校高学年 (n=193)

■ 高校生 (n=168)



日常的な遊び場の要望

問2 家から近く日常的に行きやすい場所に、どんな遊び場があるといいですか？
当てはまるものをいくつでも選んでください。



【調査結果の概要】

「屋内で遊べる場所」（65.6%）が最も高く、以下、「ボール遊びやスポーツができる場所」（62.4%）、「年齢に応じて楽しめる遊びができる場所」（62.0%）などと続いている。

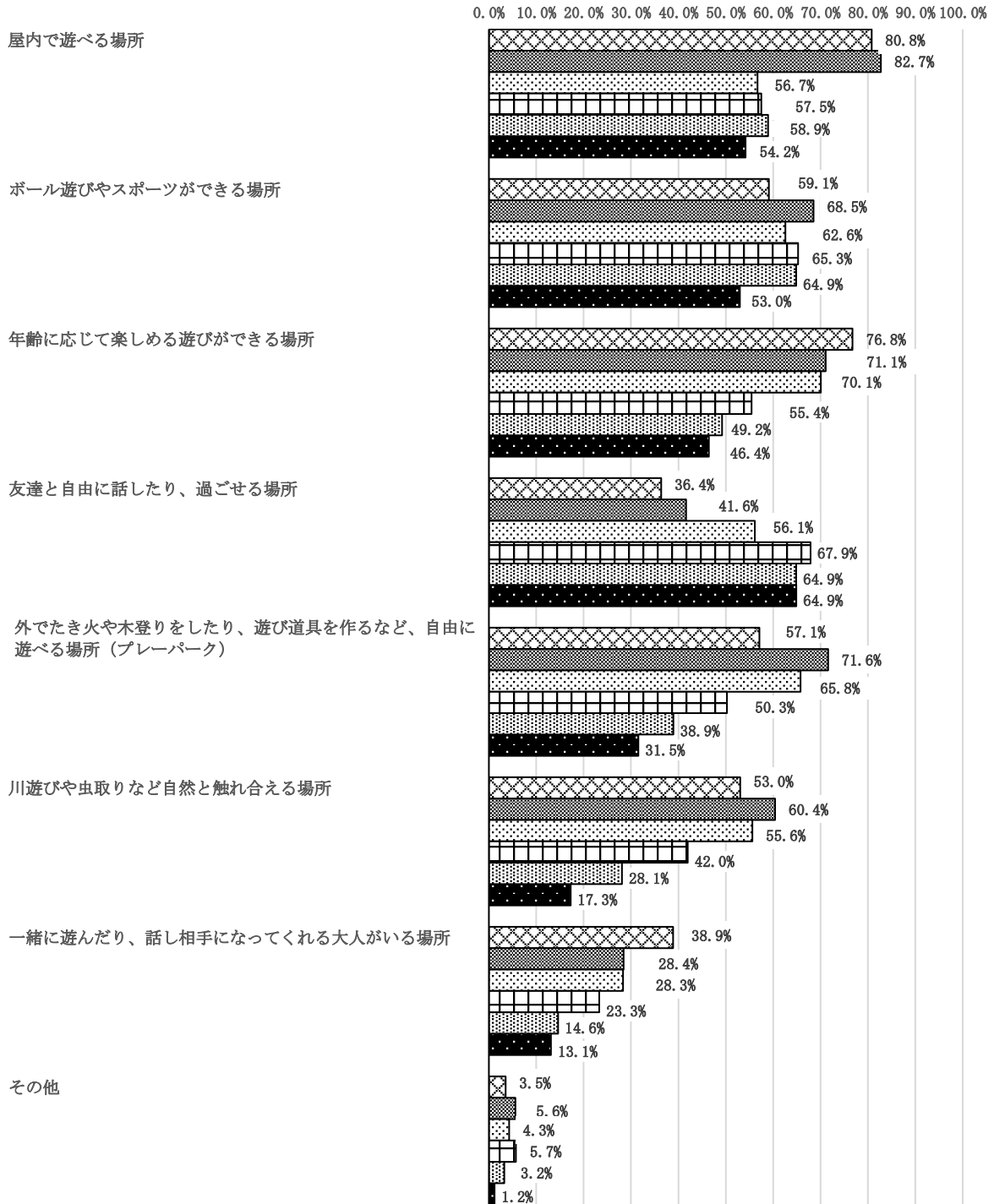
◎その他の主な意見

- ・ 木登りができる場所。友達と身長比べれる印が付けれるかべが欲しい
（男性 小学校高学年 三鷹市）
- ・ 同年代と交流できる場所、勉強などを教え合える場所
（その他／回答しない 高校生 世田谷区）
- ・ 年々夏の暑さが厳しくなっているので、屋内の遊び場を増やすと共に、屋根や木陰がある遊び場ももっと増やして欲しい（女性 3歳～5歳保護者 世田谷区）

■学年別

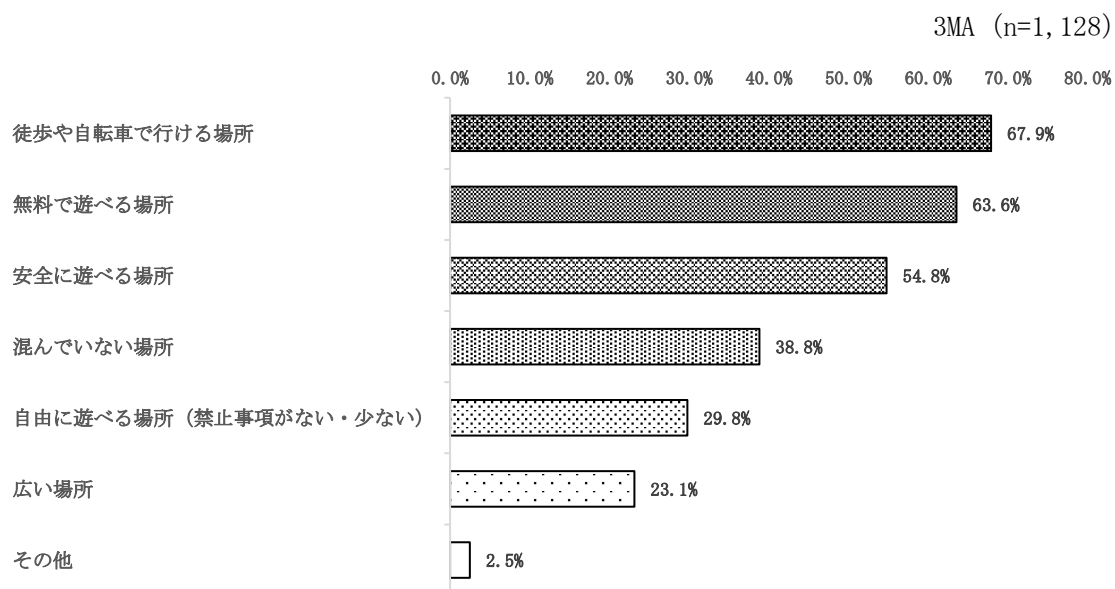
0歳～2歳保護者 (n=198)
 小学校低学年 (n=187)
 中学生 (n=185)

3歳～5歳保護者 (n=197)
 小学校高学年 (n=193)
 高校生 (n=168)



遊び場を選ぶポイント

問3 遊び場を選ぶときのポイントは何ですか？3つ以内で選んでください。



【調査結果の概要】

「徒歩や自転車で行ける場所」(67.9%)が最も高く、以下、「無料で遊べる場所」(63.6%)、「安全に遊べる場所」(54.8%)などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・熱中症対策できる場所(木陰など)、走り回れる場所
(男性 3歳～5歳保護者 世田谷区)
- ・ゆっくり座って遊んだり勉強したり、自由に使える場所(女性 高校生 大田区)
- ・近所の人たちがよくいて、交流できる場所(女性 小学校高学年 八王子市)
- ・子どもの声がうるさいとか言う人がいない場所
(女性 0歳～2歳保護者 武蔵村山市)

■学年別

0歳～2歳保護者 (n=198)

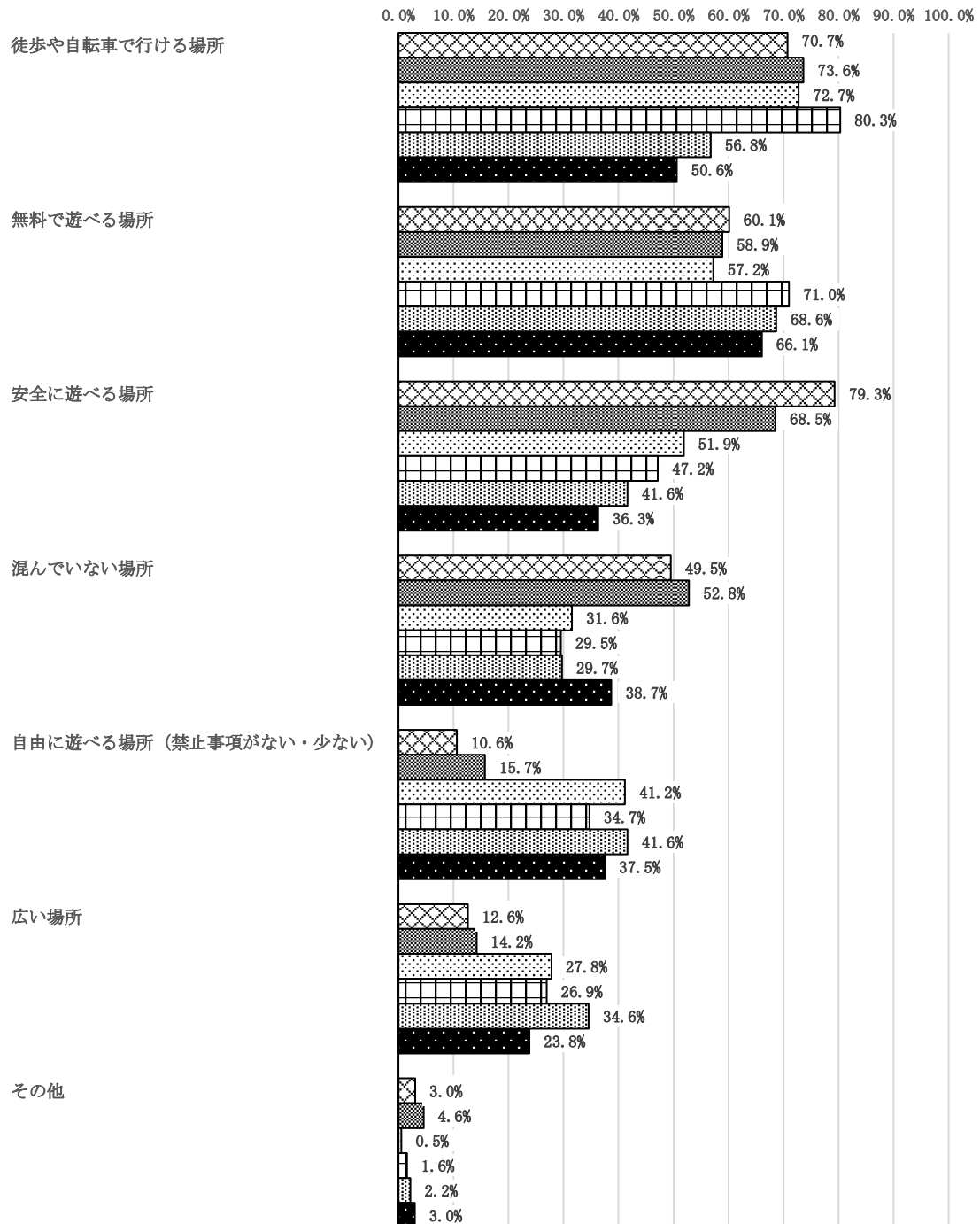
3歳～5歳保護者 (n=197)

小学校低学年 (n=187)

小学校高学年 (n=193)

中学生 (n=185)

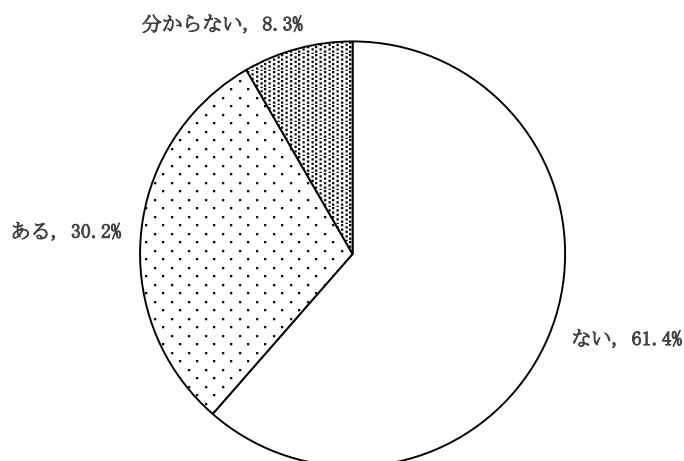
高校生 (n=168)



プレーパークへの訪問有無

問4 プレーパークに行ったことはありますか？

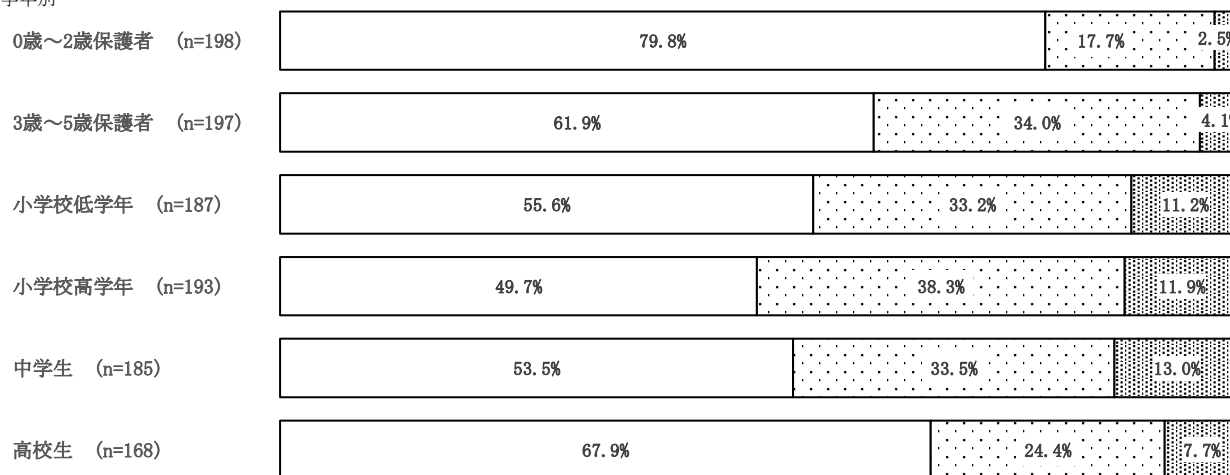
(n=1, 128)



【調査結果の概要】

「ない」(61.4%) が最も高く、以下、「ある」(30.2%)、「わからない」(8.3%) と続く。

■学年別



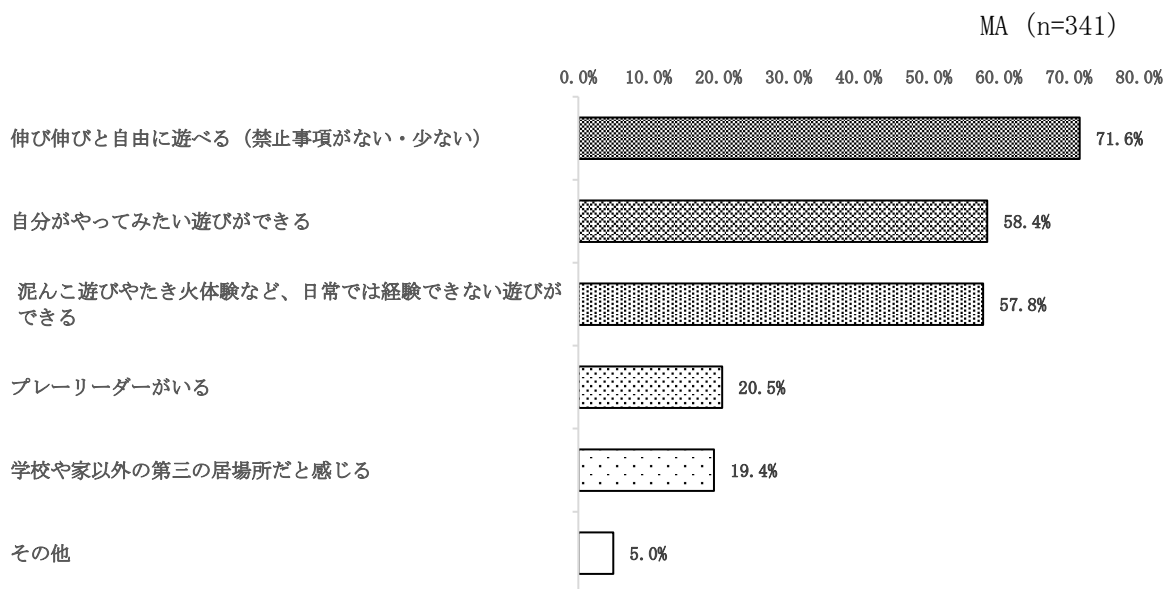
ない
 ある
 分からない

プレーパークの魅力

問5-1 (問4で「ある」と回答した場合)

プレーパークの魅力はどのようなところだと思いますか。

当てはまるものをいくつでも選んでください。



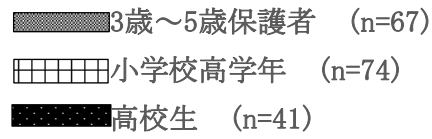
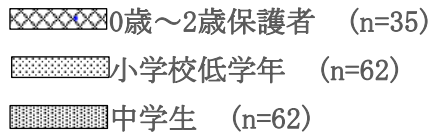
【調査結果の概要】

「伸び伸びと自由に遊べる (禁止事項がない・少ない)」(71.6%) が最も高く、以下、「自分がやりたい遊びができる」(58.4%)、「泥んこ遊びやたき火体験など、日常では経験できない遊びができる」(57.8%) などと続いている。

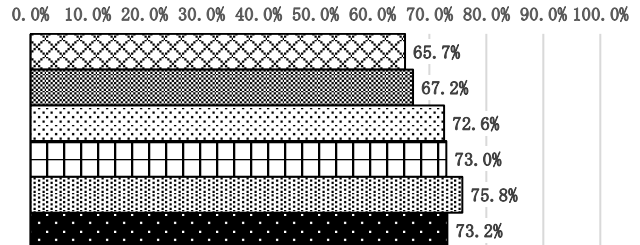
◎その他の主な意見

- ・自然の中で面白い遊具 (綱渡りやジャングルなど手作りの、普通の公園で見ないような遊具) で遊べる (女性 小学校低学年 町田市)
- ・自分で何かを作ったり出来る所 (女性 小学校高学年 練馬区)
- ・非日常的な経験ができる (男性 3歳～5歳保護者 東大和市)

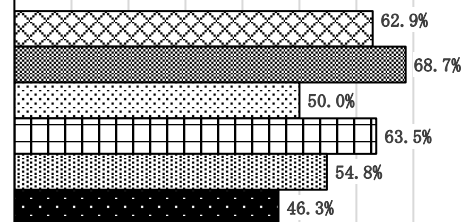
■学年別



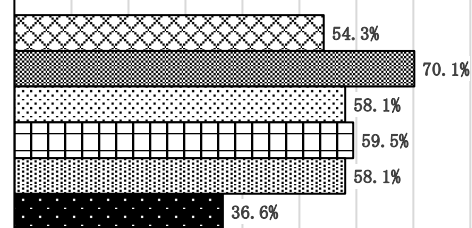
伸び伸びと自由に遊べる (禁止事項がない・少ない)



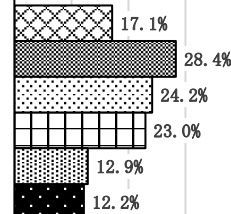
自分がやりたい遊びができる



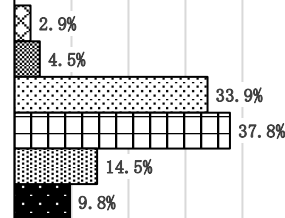
泥んこ遊びやたき火体験など、日常では経験できない遊びができる



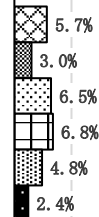
プレーリーダーがいる



学校や家以外の第三の居場所だと感じる



その他

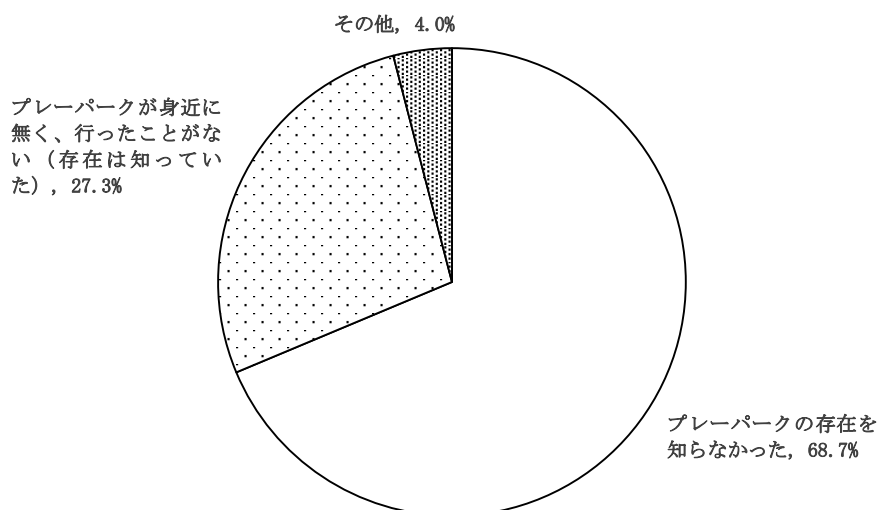


プレーパークに訪問したことがない理由

問5-2 (問4で「ない」と回答した場合)

プレーパークに行ったことがない場合、当てはまるものを選んでください。

(n=693)



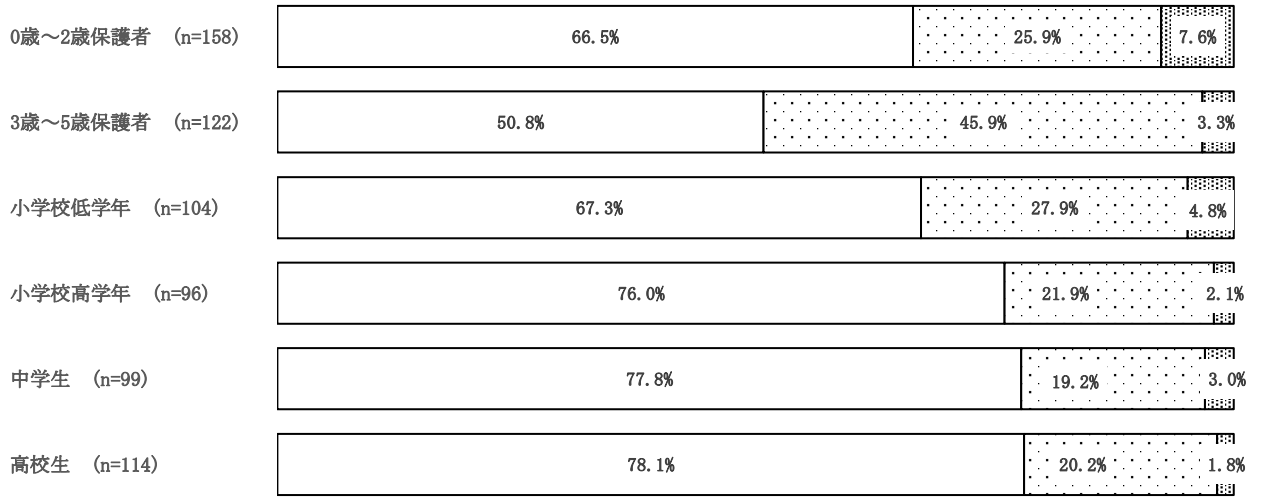
【調査結果の概要】

「プレーパークの存在を知らなかった」(68.7%)が最も高く、以下、「プレーパークが身近に無く、行ったことがない(存在は知っていた)」(27.3%)、「その他」(4.0%)と続く。

◎その他の主な意見

- ・プレイパークが近くになかったから(男性 中学生 江戸川区)
- ・未就学児なので利用出来そうになかった(対象年齢外の遊具やおもちゃで遊びたがると危なく困るので行かなかった)(女性 3歳~5歳保護者 町田市)
- ・プレーパークで遊べるような年齢になった時はコロナが流行しはじめていたので、気になりつつも行く機会を逃していた(女性 小学校低学年 三鷹市)

■学年別



プレーパークの存在を知らなかった

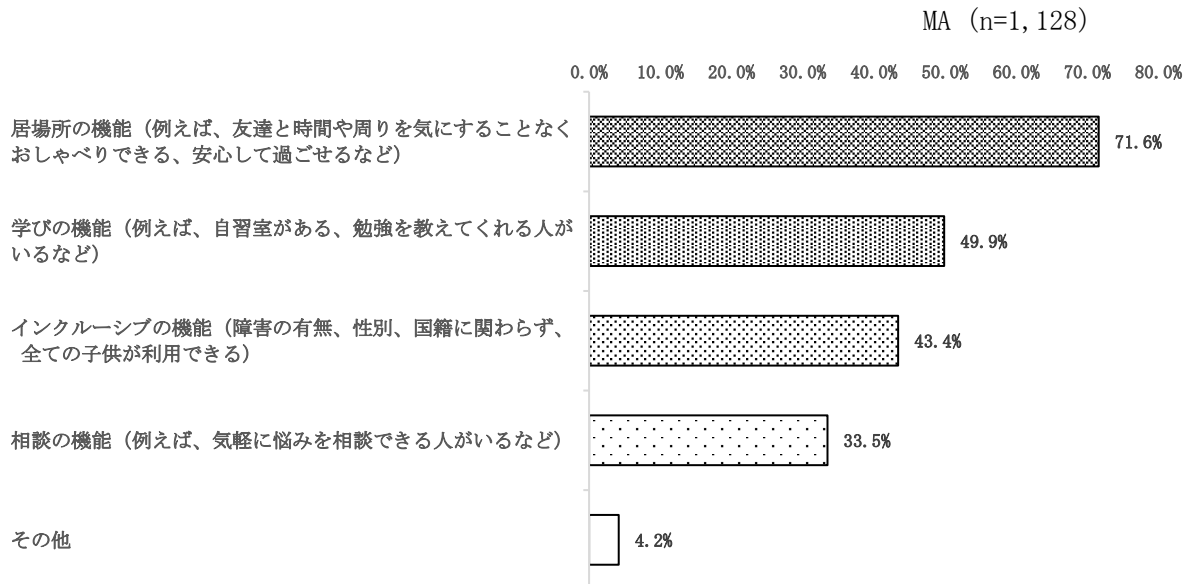
プレーパークが身近に無く、行ったことがない（存在は知っていた）

その他

遊び場への追加機能

問6 遊び場に加えてあると良いと思う機能は何ですか？

当てはまるものをいくつでも選んでください。



【調査結果の概要】

「居場所の機能（例えば、友達と時間や周りを気にすることなくおしゃべりできる、安心して過ごせるなど）」（71.6%）が最も高く、以下、「学びの機能（例えば、自習室がある、勉強を教えてくれる人がいるなど）」（49.9%）、「インクルーシブの機能（障害の有無、性別、国籍に関わらず、全ての子供が利用できる）」（43.4%）などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・おおぜいであつまって、ルールがあまりないところ（男性 小学校高学年 葛飾区）
- ・知らない人とでも一緒に遊びやすい機能 行けば誰かと遊べる！と思える（その他／回答しない 高校生 江戸川区）
- ・安全性。見回り等。公園には人がいないため、さまざまな方がいるので不安（男性 0歳～2歳保護者 立川市）

■学年別

0歳～2歳保護者 (n=198)

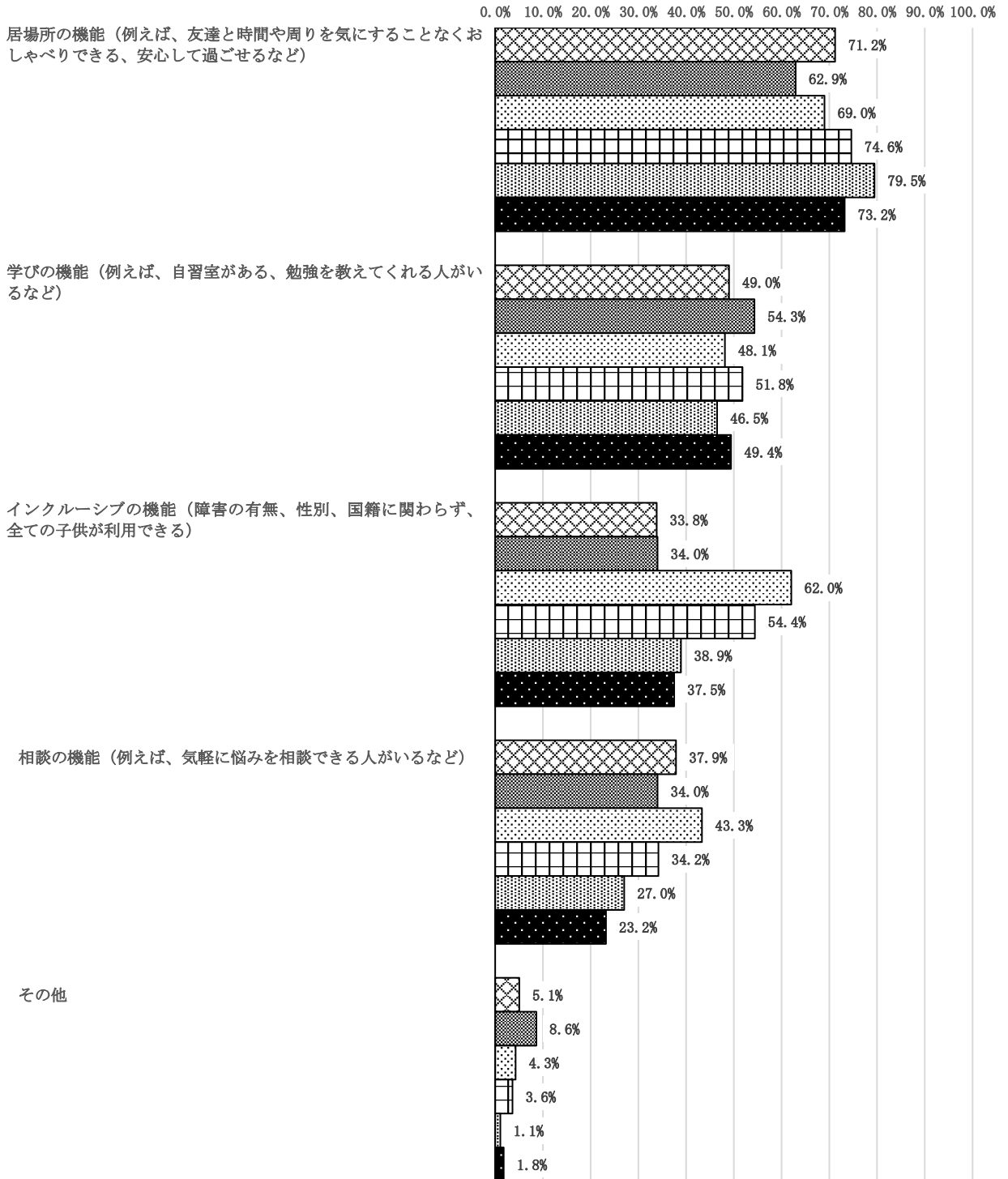
小学校低学年 (n=187)

中学生 (n=185)

3歳～5歳保護者 (n=197)

小学校高学年 (n=193)

高校生 (n=168)



都立公園（対象：保護者・小学生・中高生）

調査項目

問1	公園への訪問頻度
問2	都立公園での過ごし方
問3	都立公園でやってみたいこと
問4	都立公園に期待する役割

東京都は、都内各地に「都立公園」という子供からお年寄りまでたくさんの人が利用できる大きな公園をつくっています。

都立公園をより良い公園にしていくために、みなさんの意見を聞かせてください。

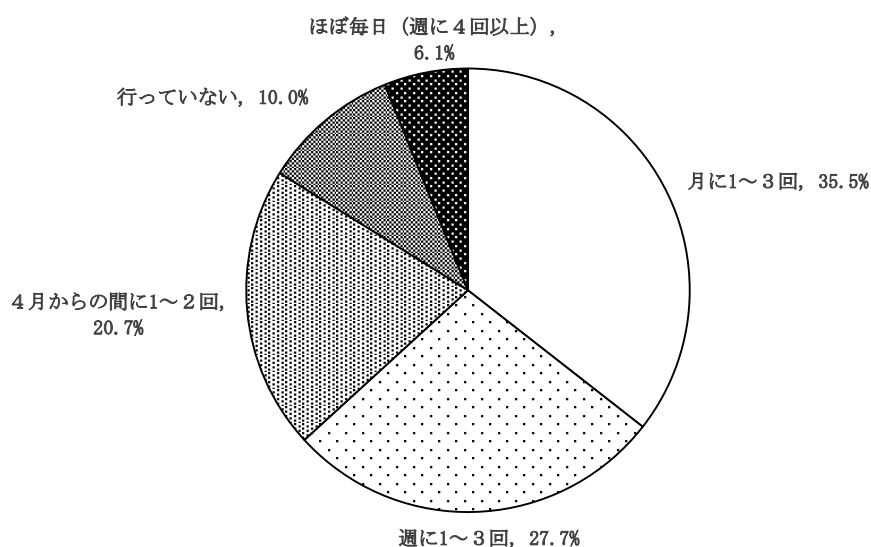
※東京都にはたくさんの都立公園があります。こちらよりご覧ください。

<https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/park/index.html>

公園への訪問頻度

問1 あなたは、4月から今まで、公園にどれくらい行きましたか。（都立公園だけでなくすべての公園についてお答えください。）

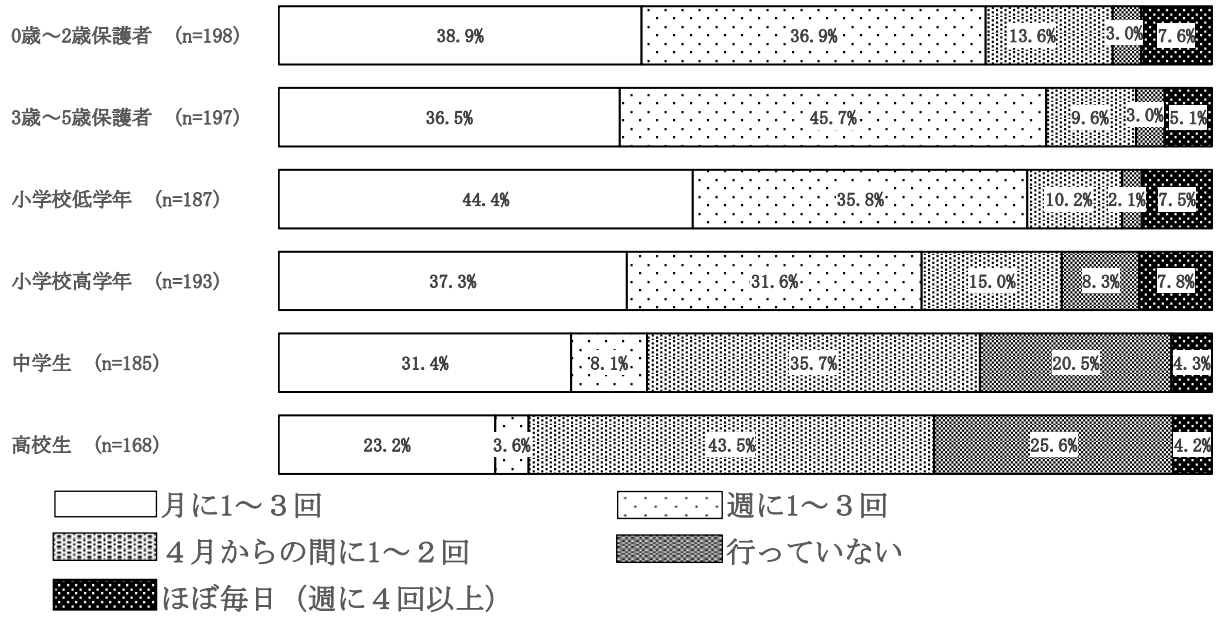
(n=1,128)



【調査結果の概要】

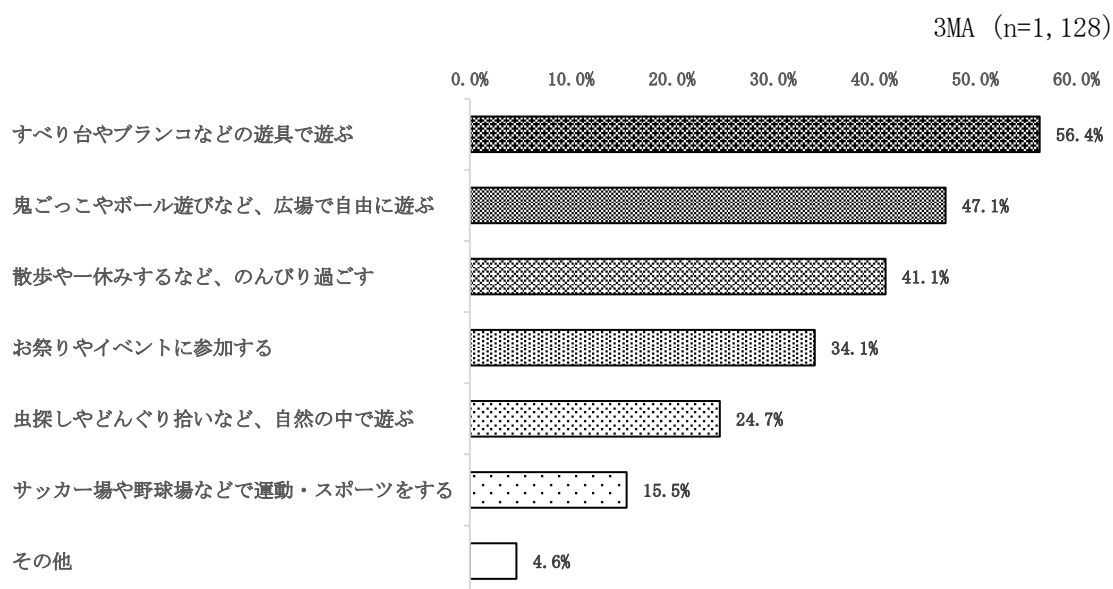
「月に1～3回」(35.5%)が最も高く、以下、「週に1～3回」(27.7%)、「4月からの間に1～2回」(20.7%)などと続いている。

■学年別



都立公園での過ごし方

問2 あなたは現在、都立公園のような大きな公園に行ったとき、何をしていますか。次の中からよくやることを3つ選んでください。



【調査結果の概要】

「すべり台やブランコなどの遊具で遊ぶ」(56.4%)が最も高く、以下、「鬼ごっこやボール遊びなど、広場で自由に遊ぶ」(47.1%)、「散歩や一休みするなど、のんびり過ごす」(41.1%)などと続いている。

◎その他の主な意見

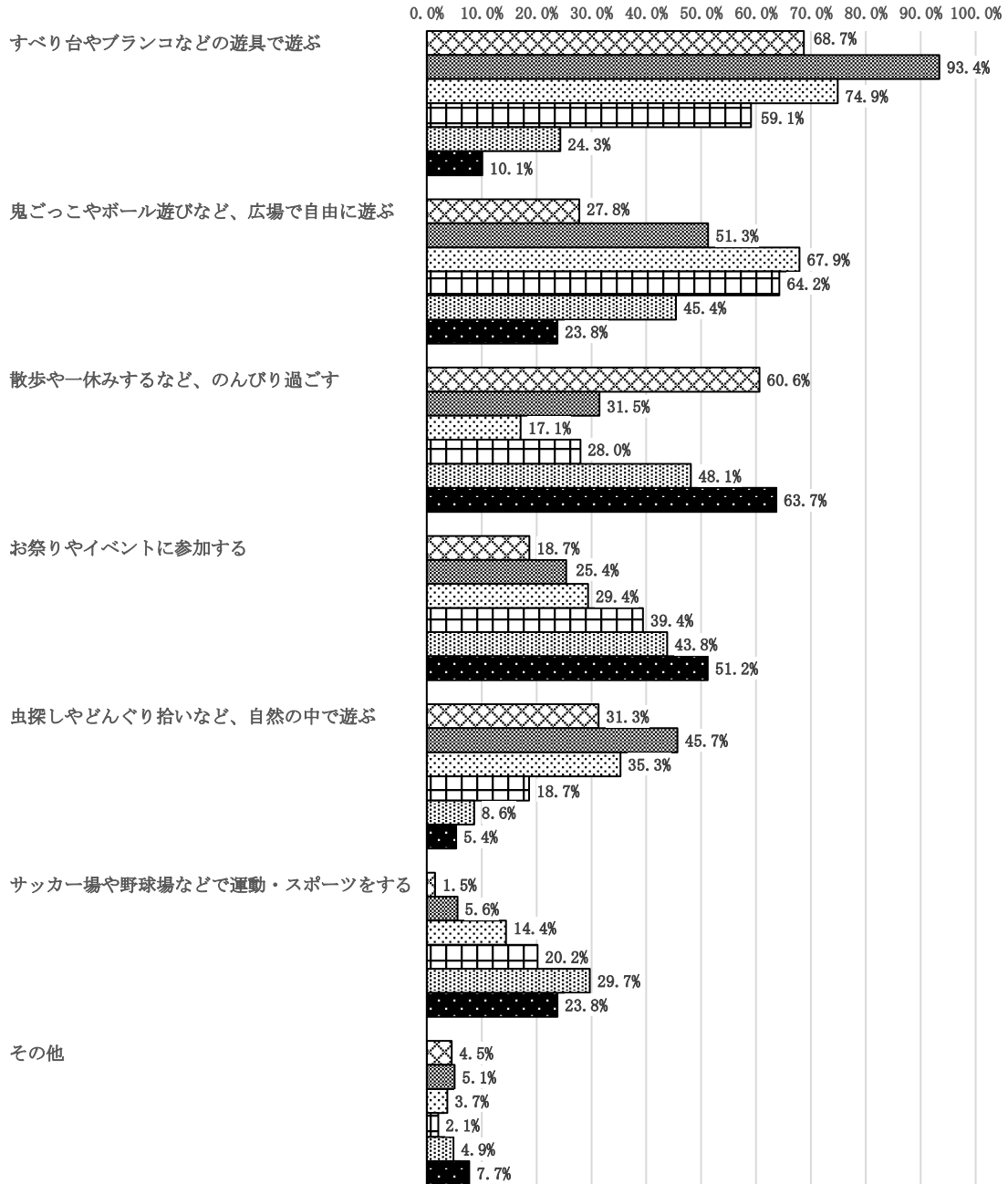
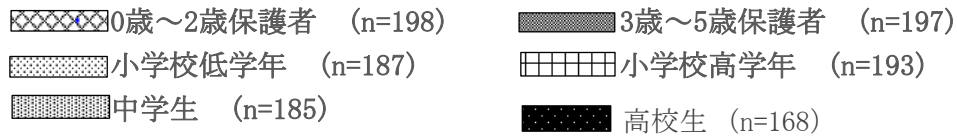
・ランニング

(女性 中学生 調布市、女性 中学生 江東区、女性 高校生 世田谷区)

・友達とベビーカーを横付けしておはなしする(女性 0歳～2歳保護者 大田区)

・ピクニックとしてお弁当を食べる(女性 3歳～5歳保護者 府中市)

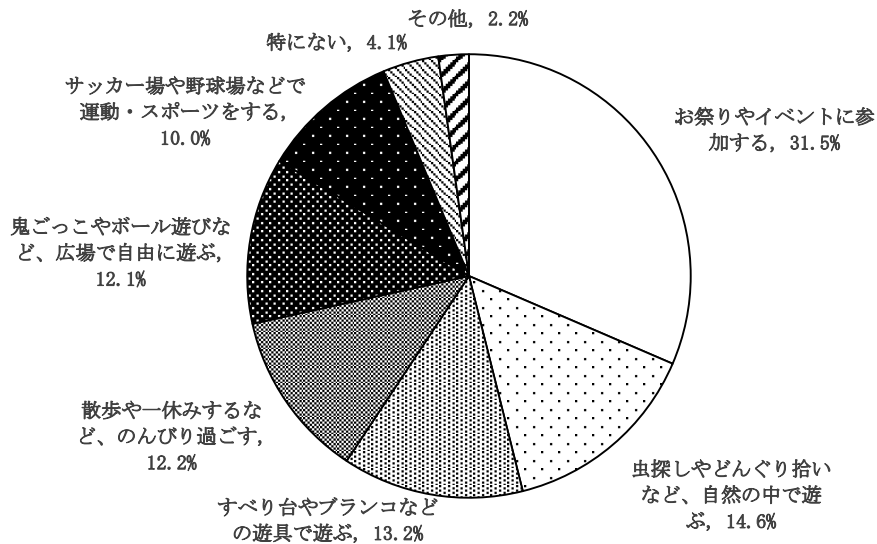
■学年別



都立公園でやってみたいこと

問3 あなたは今後、都立公園のような大きな公園で、どのようなことをもっとやってみたいと思いますか。次の中から1つ選んでください。

(n=1, 128)



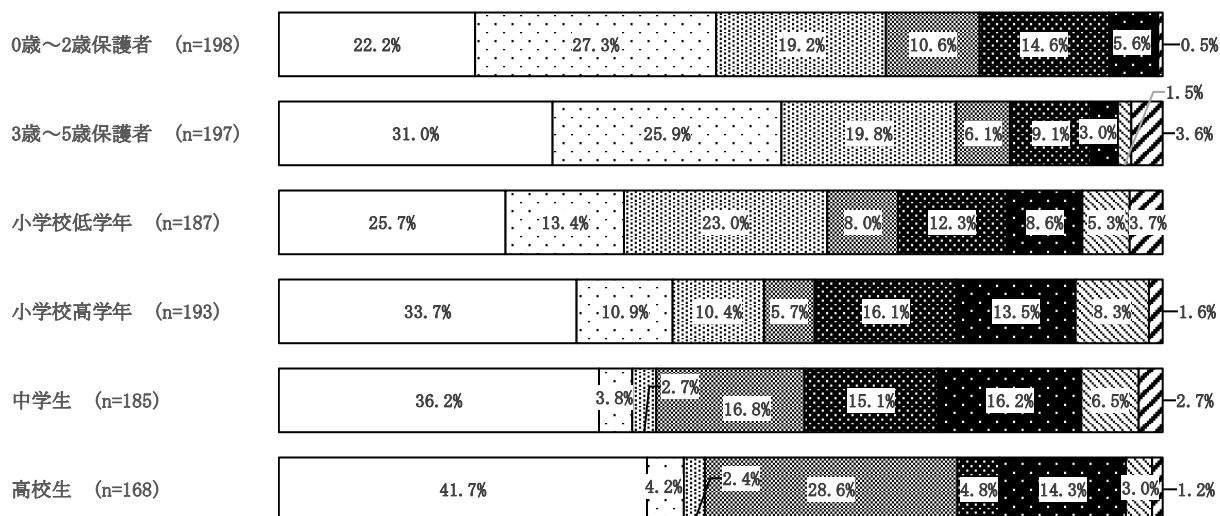
【調査結果の概要】

「お祭りやイベントに参加する」(31.5%)が最も高く、以下、「虫探しやどんぐり拾いなど、自然の中で遊ぶ」(14.6%)、「すべり台やブランコなどの遊具で遊ぶ」(13.2%)などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・歴史的建造物を見る (女性 中学生 小金井市)
- ・水遊び (男性 3歳～5歳保護者 西東京市)
- ・お花を植えたり、自分たちで公園をきれいにする。移動図書館がきて、本が読める (女性 小学校低学年 江戸川区)

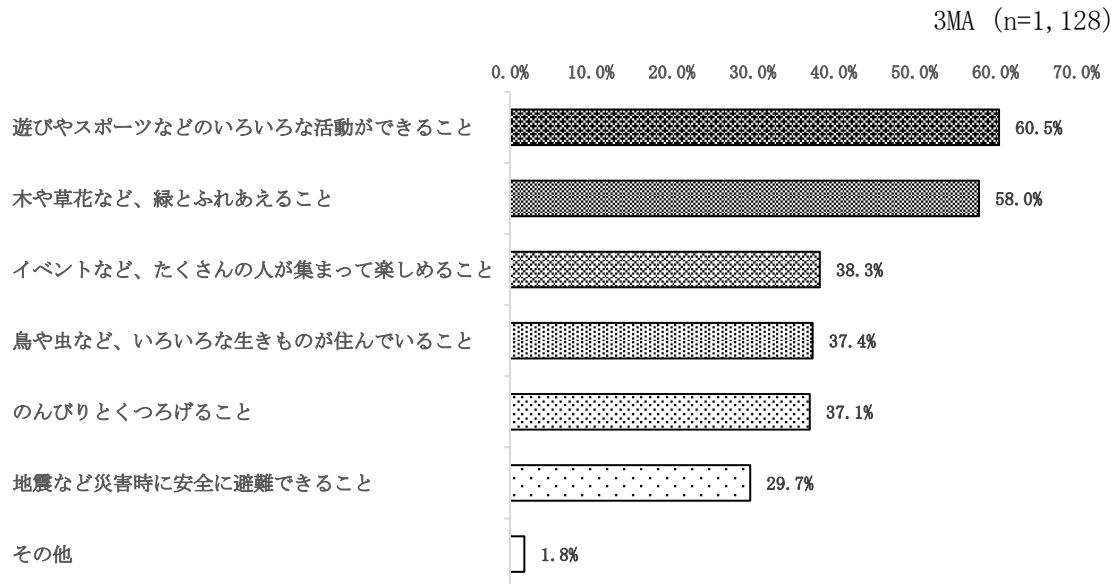
■学年別



- お祭りやイベントに参加する
- 虫探しやどんぐり拾いなど、自然の中で遊ぶ
- すべり台やブランコなどの遊具で遊ぶ
- 散歩や一休みするなど、のんびり過ごす
- 鬼ごっこやボール遊びなど、広場で自由に遊ぶ
- サッカー場や野球場などで運動・スポーツをする
- 特にない
- その他

都立公園に期待する役割

問4 あなたは、都立公園のような大きな公園にどのような役割を期待していますか。次の中から3つ選んでください。



【調査結果の概要】

「遊びやスポーツなどのいろいろな活動ができること」(60.5%)が最も高く、以下、「木や草花など、緑とふれあえること」(58.0%)、「イベントなど、たくさんの人が集まって楽しめること」(38.3%)などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・気軽に(テントとか準備しなくても)キャンプが出来て自然を楽しめる場所
(女性 小学校高学年 足立区)
- ・治安の良さ、安全(女性 中学生 狛江市)
- ・設備が整っているところ(女性 0歳~2歳保護者 小金井市)

■学年別

0歳～2歳保護者 (n=198)

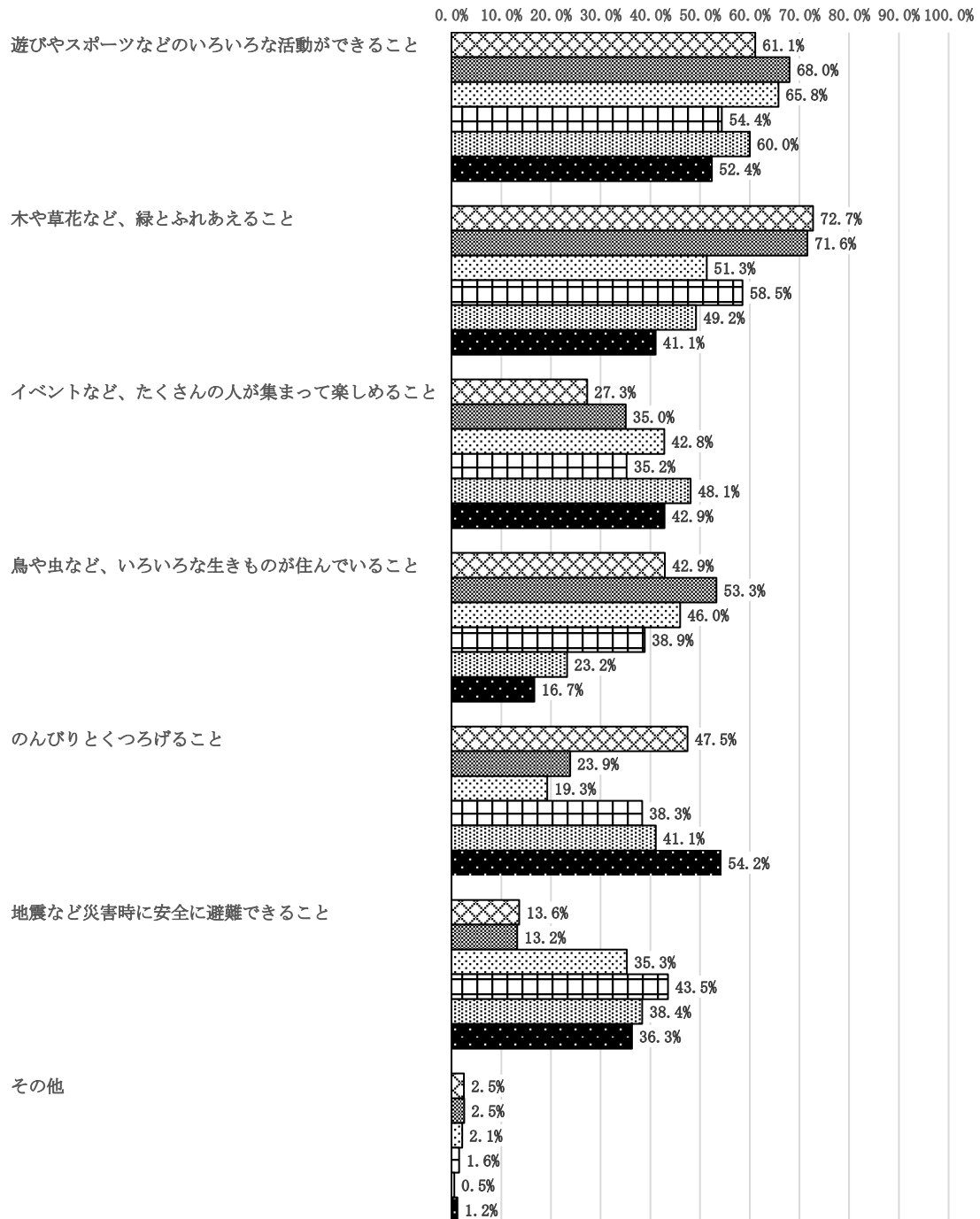
3歳～5歳保護者 (n=197)

小学校低学年 (n=187)

小学校高学年 (n=193)

中学生 (n=185)

高校生 (n=168)



海の森公園子供レンジャー（対象：小学生・中高生）

調査項目

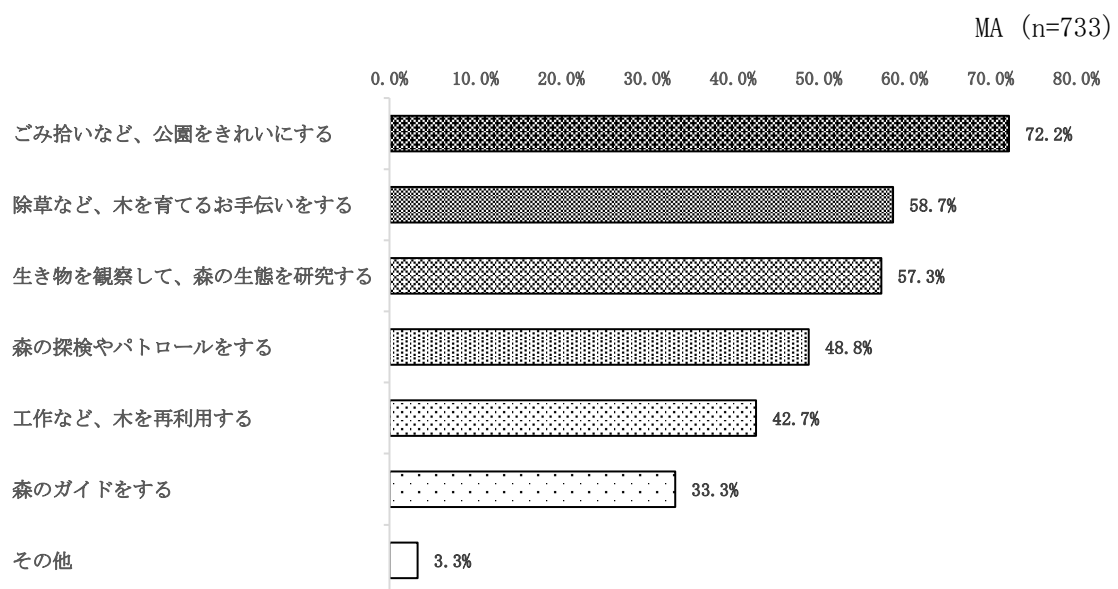
- | | |
|----|--------------------|
| 問1 | 子供レンジャーの活動内容 |
| 問2 | 子供レンジャーになったらやりたいこと |
| 問3 | 子供レンジャーで配布してほしいグッズ |
| 問4 | 子供レンジャーの活動頻度 |
| 問5 | 子供レンジャーへの興味度 |

令和7年3月、お台場から15分の場所に、ゴミの島から美しい森によみがえった海の森公園が誕生します。海の森公園の良さを知ってもらい、自然を守るためのお手伝いをしてくれる「海の森公園子供レンジャー」を募集しようと考えています。「海の森公園子供レンジャー」の活動内容等について、皆さんの意見を聞かせてください。
※レンジャーとは、自然保護官のことをいいます。

子供レンジャーの活動内容

問1 海の森公園の自然を守るために、子供レンジャーはどのような活動をするとうまいと思いますか？

当てはまるものをいくつでも選んでください。



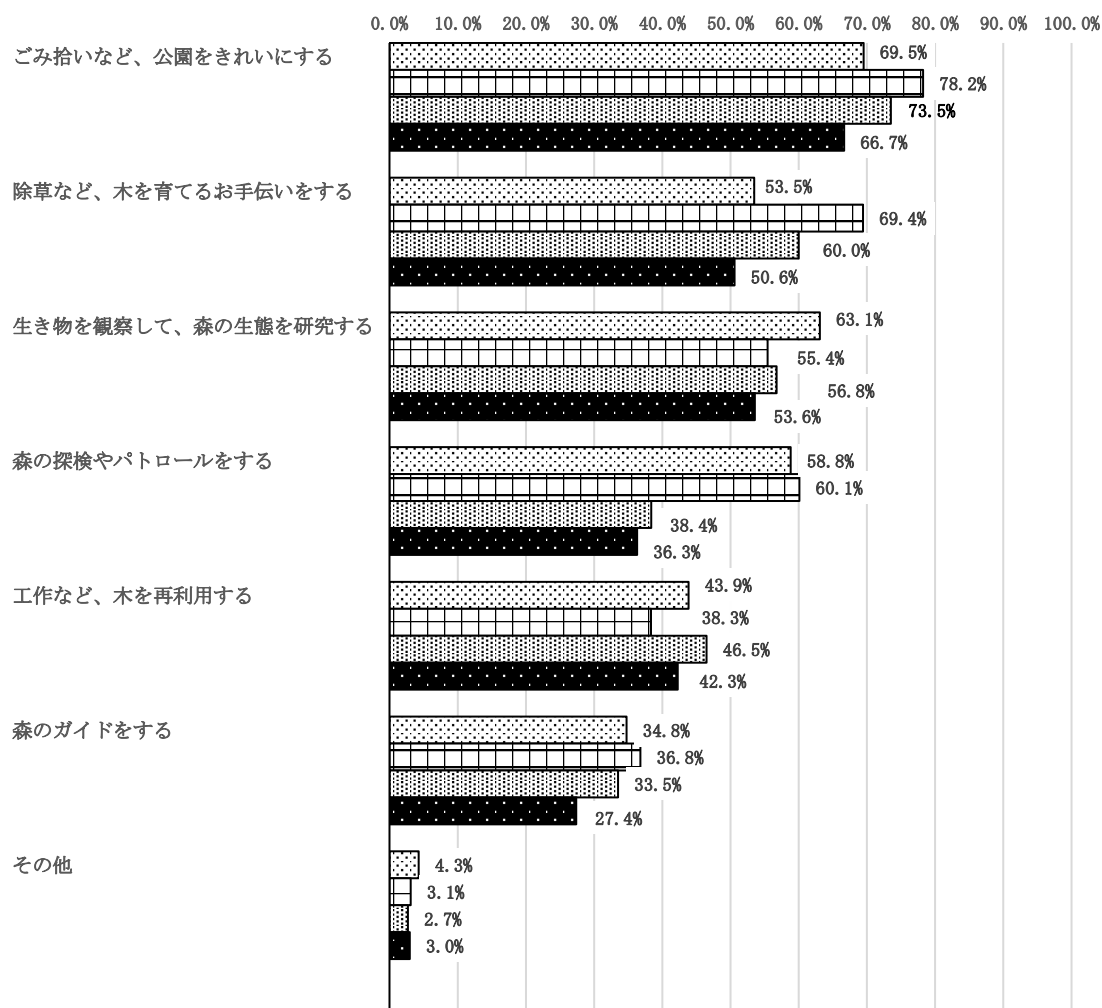
【調査結果の概要】

「ごみ拾いなど、公園をきれいにする」(72.2%) が最も高く、以下、「除草など、木を育てるお手伝いをする」(58.7%)、「生き物を観察して、森の生態を研究する」(57.3%) などと続いている。

◎その他の主な意見

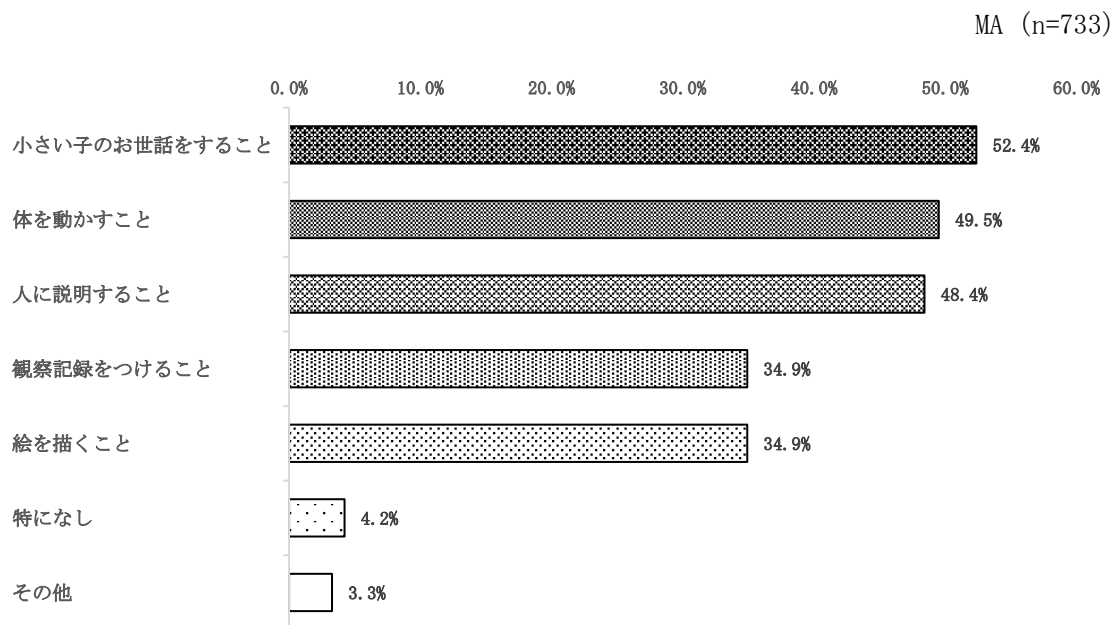
- ・生き物がたくさん住めるような池をつくる。必要な生き物には保護をする
(男性 小学校低学年 江戸川区)
- ・ごみをポイ捨てしないなどのポスターを作ったり、呼びかけたりする
(女性 小学校高学年 清瀬市)
- ・海の森公園のことを新聞などにまとめて配布する (女性 中学生 大田区)

■学年別



子供レンジャーになったらやりたいこと

問2 あなたが子供レンジャーになったら、どんなことで活躍できると思いますか？
当てはまるものをいくつでも選んでください。



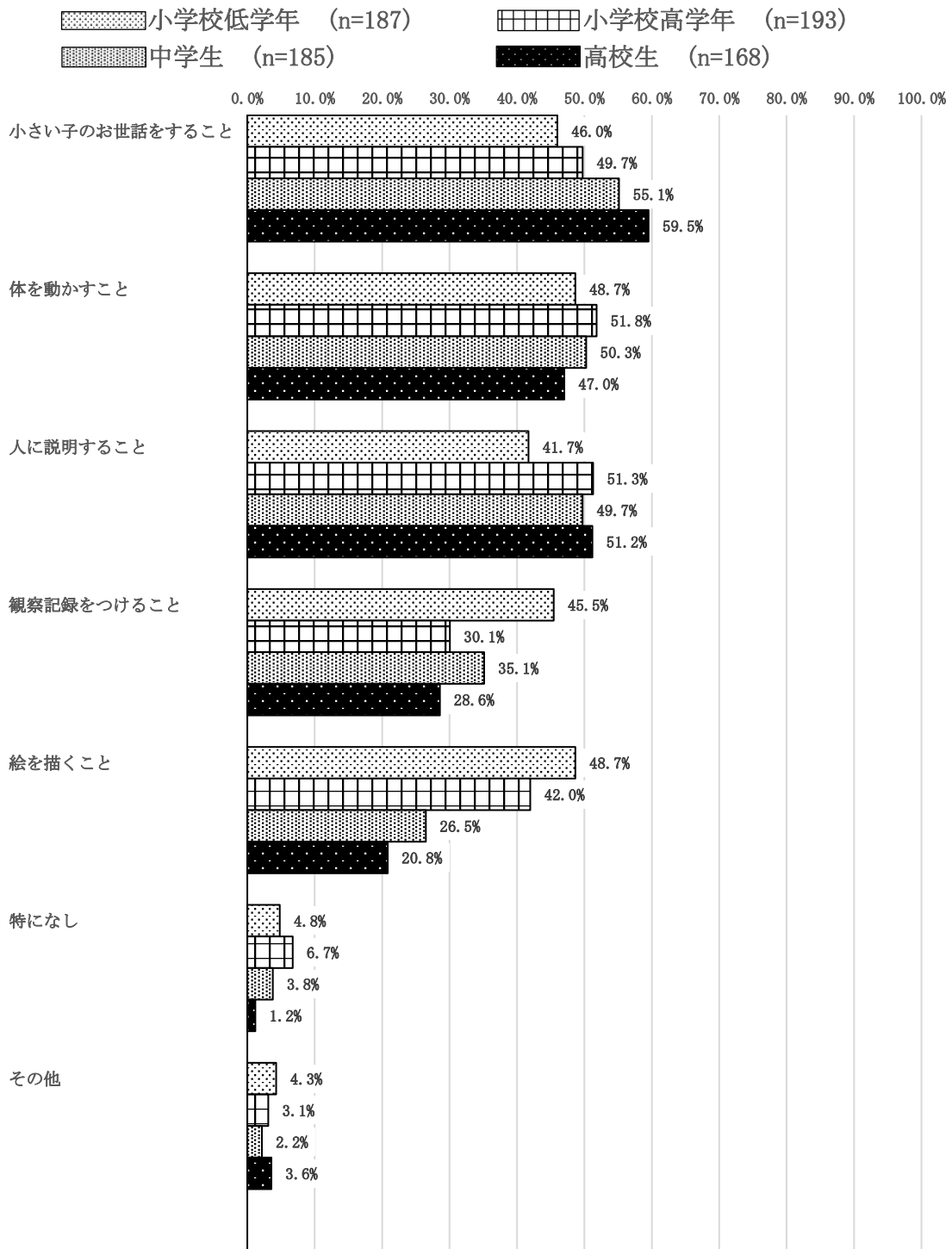
【調査結果の概要】

「小さい子のお世話をすること」(52.4%)が最も高く、以下、「体を動かすこと」(49.5%)、「人に説明すること」(48.4%)などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・生き物を育てる (女性 小学校低学年 多摩市)
- ・ゴミ拾い
(男性 小学校低学年 江戸川区、女性 小学校低学年 江東区、女性 小学校高学年 小金井市、女性 小学校高学年 大田区)
- ・呼びかけ、ポスターを書く、マンガを書く (女性 小学校低学年 江戸川区)

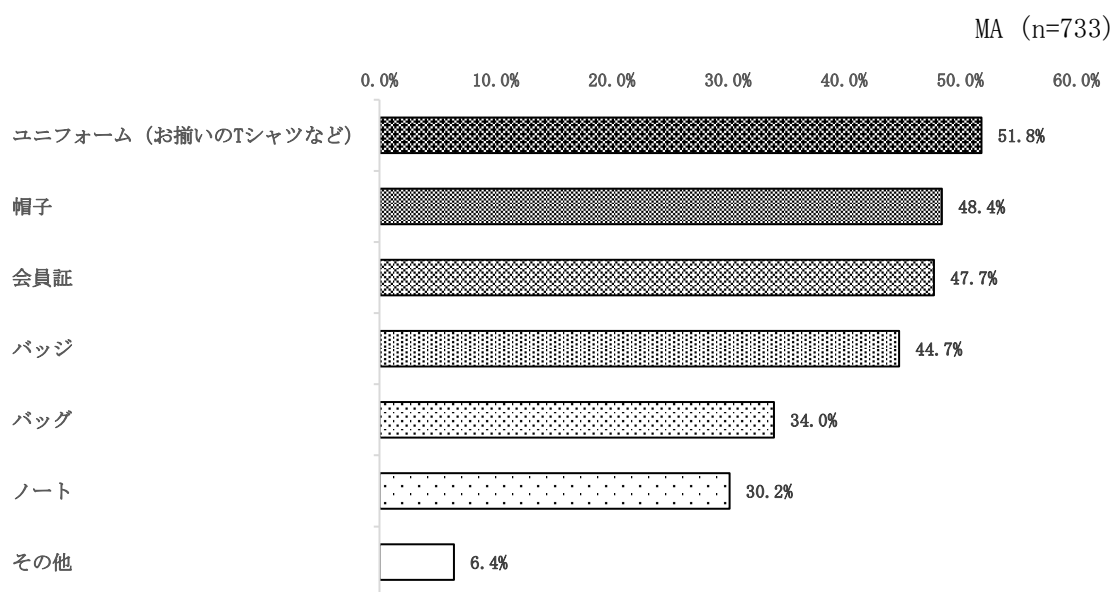
■学年別



子供レンジャーで配布してほしいグッズ

問3 子供レンジャーになったとき、みんなとおそろいで配ってほしいグッズは何ですか？

当てはまるものをいくつでも選んでください。



【調査結果の概要】

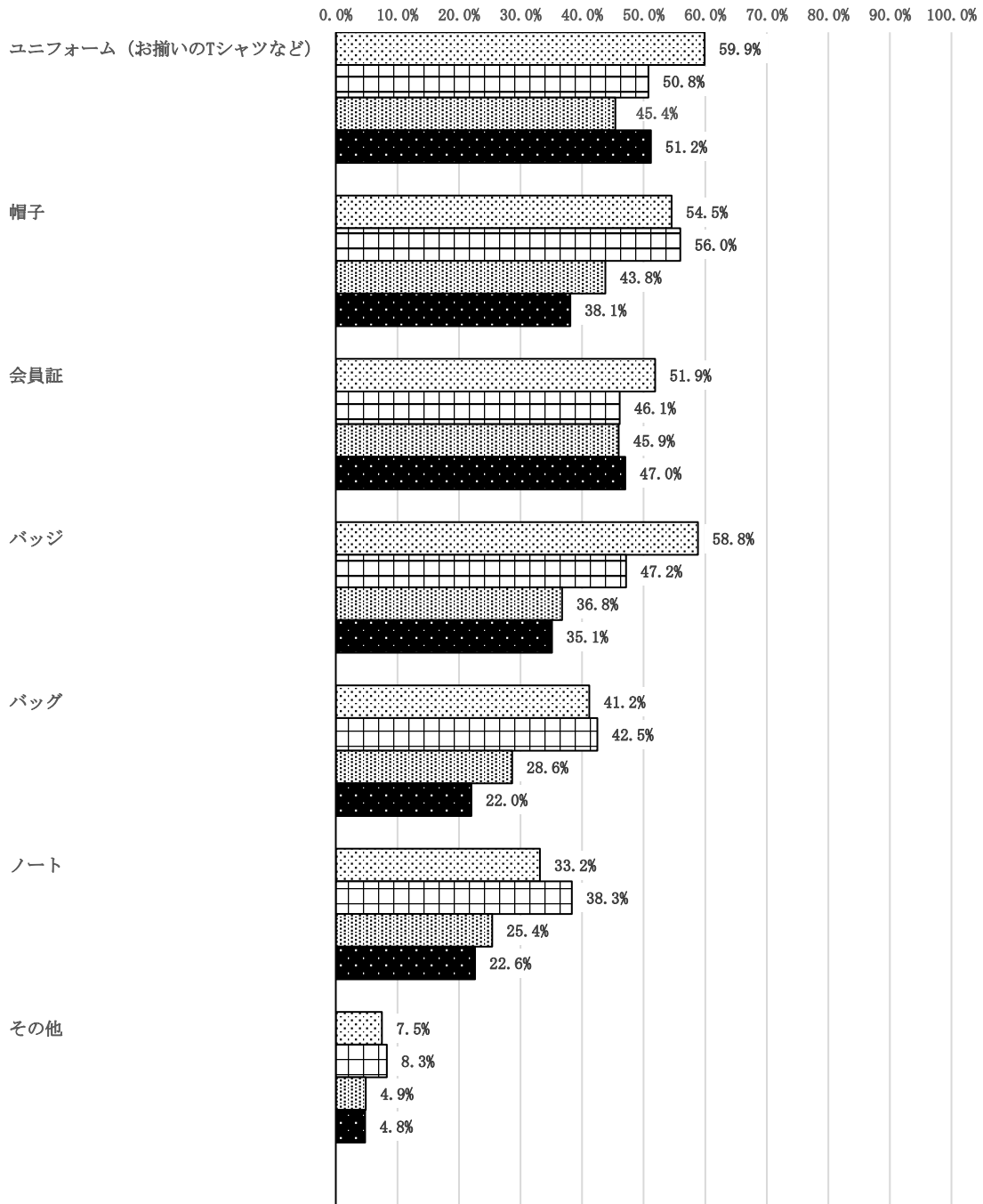
「ユニフォーム (お揃いのTシャツなど)」(51.8%) が最も高く、以下、「帽子」(48.4%)、「会員証」(47.7%) などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・シューズ (男性 小学校低学年 中央区)
- ・タブレット、カメラ (男性 小学校低学年 東村山市)
- ・キーホルダー (女性 小学校高学年 世田谷区、女性 小学校高学年 小金井市)

■学年別

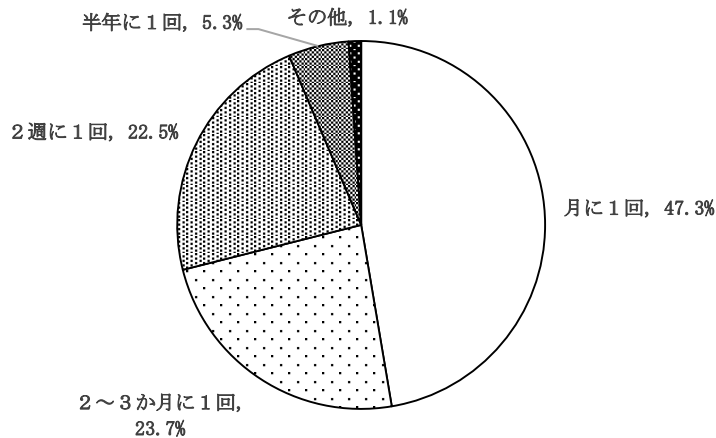
小学校低学年 (n=187)
 小学校高学年 (n=193)
 中学生 (n=185)
 高校生 (n=168)



子供レンジャーの活動頻度

問4 どのくらいの頻度で活動があると思いますか？

(n=733)



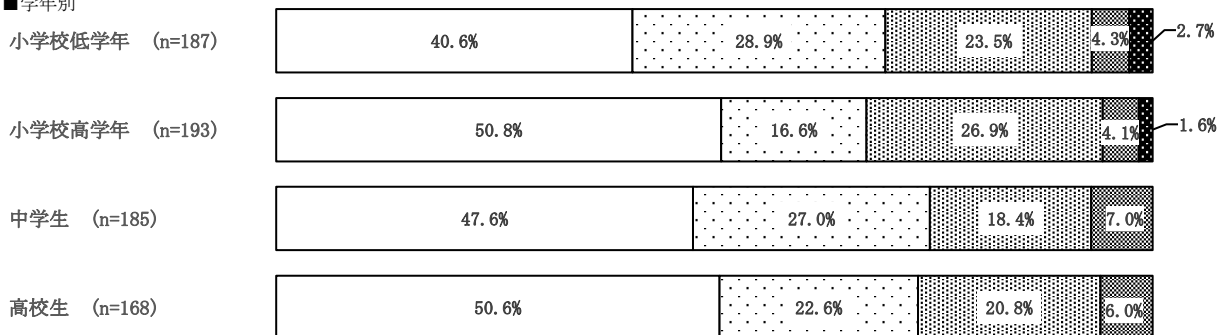
【調査結果の概要】

「月に1回」(47.3%)が最も高く、以下、「2～3か月に1回」(23.7%)、「2週に1回」(22.5%)などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・毎日（こうたいこうたいでやる）（女性 小学校低学年 世田谷区）
- ・1週間に3回（男性 小学校低学年 練馬区）
- ・週一回（女性 小学校高学年 杉並区）

■学年別

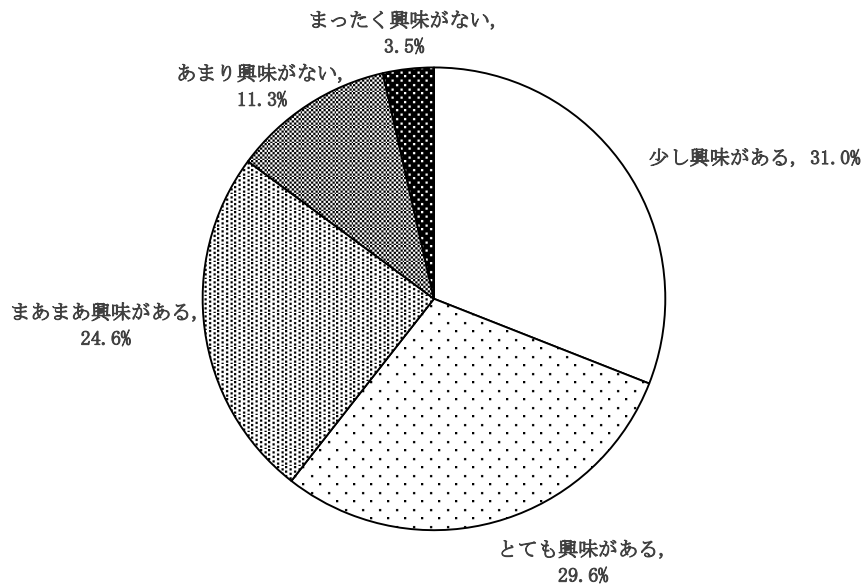


□ 月に1回 ▨ 2～3か月に1回 ▩ 2週に1回 ▤ 半年に1回 ▦ その他

子供レンジャーへの興味度

問5 広い森を保全する（守る）子供レンジャーの活動に興味がありますか？最も近いものを選んでください。

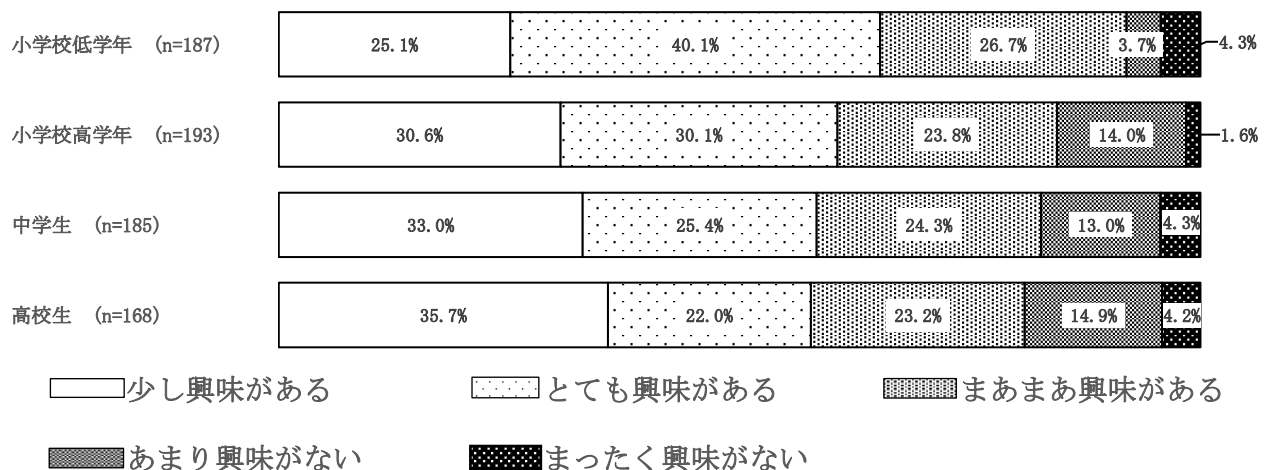
(n=733)



【調査結果の概要】

「少し興味がある」(31.0%)が最も高く、以下、「とても興味がある」(29.6%)、「まあまあ興味がある」(24.6%)などと続いている。

■ 学年別



東京の生きもの（対象：保護者・小学生・中高生）

調査項目

- | | |
|----|--------------------------|
| 問1 | 生物多様性の認知度 |
| 問2 | 絶滅危惧種の認知度 |
| 問3 | 保全活動への参加頻度 |
| 問4 | 外来種の認知度 |
| 問5 | 在来種に対する外来種の影響認知度 |
| 問6 | 絶滅危惧種や外来種の認知度向上のために必要なこと |

東京には、様々な環境にいろいろな生きものがありますが、中には絶滅が心配される希少な生きもの（絶滅危惧種）もたくさんいます。また、外から人の手によって持ち込まれた「外来種」と呼ばれる生きものも多く生息しています。

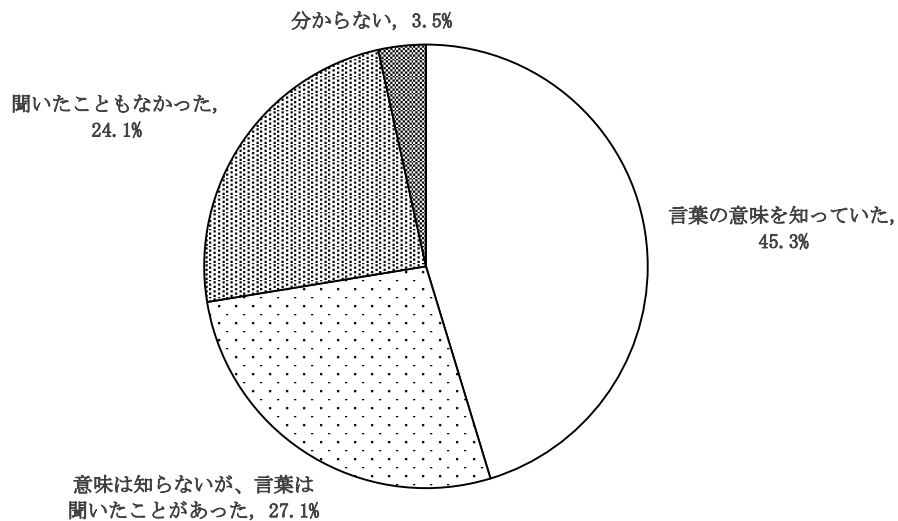
東京の貴重な生きものをまもるための取組を検討するため、みなさんが知っていることや意見を聞かせて下さい。

生物多様性の認知度

問1 たくさんの生きものが、様々な自然環境の中で、食べる・食べられるなど、お互いにつながり合いながら生きていることを「生物多様性」と呼びます。わたしたちの暮らしは、生物多様性のめぐみによって支えられて成り立っているため、生物多様性をまもり、持続可能な利用をしていくことは大切です。

この「生物多様性」という言葉の意味を知っていましたか。

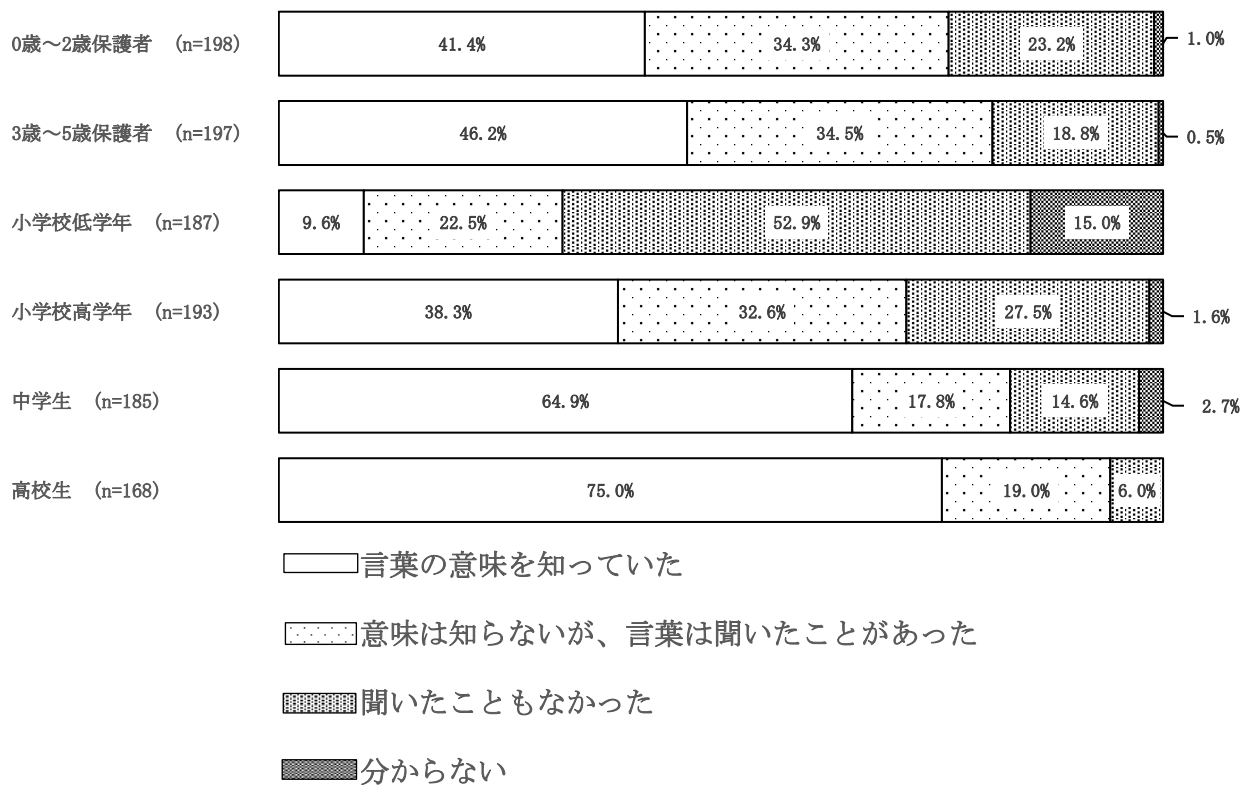
(n=1, 128)



【調査結果の概要】

「言葉の意味を知っていた」(45.3%)が最も高く、以下、「意味は知らないが、言葉は聞いたことがあった」(27.1%)、「聞いたこともなかった」(24.1%)などと続いている。

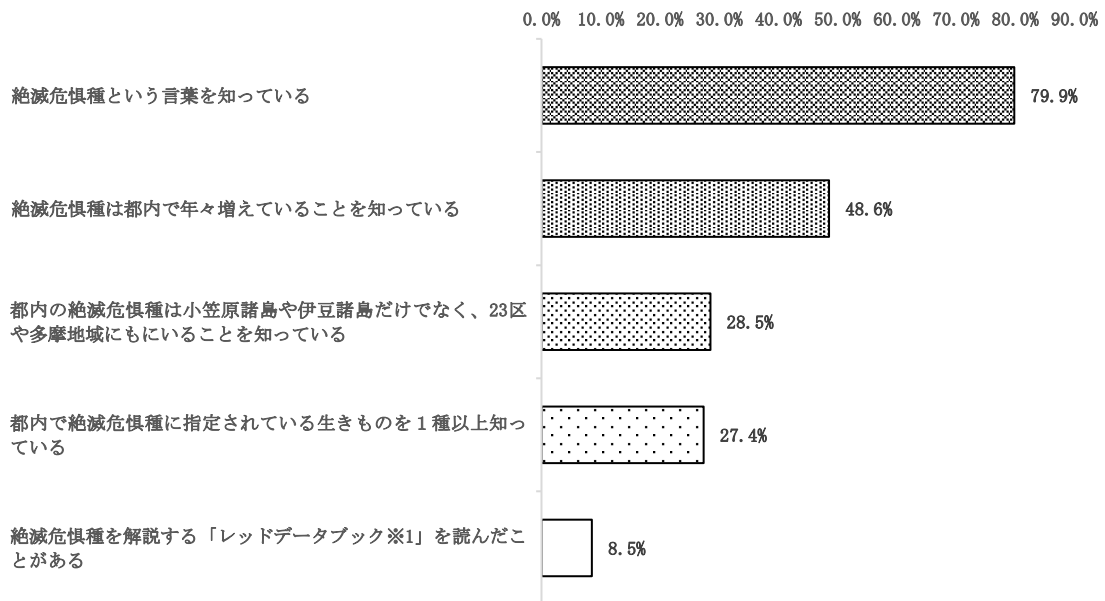
■学年別



絶滅危惧種の認知度

問2 「絶滅危惧種」について、あなたはどのくらい知っていますか。
当てはまるものを全て選んでください。

MA (n=1,128)



※1 「レッドデータブック」は[こちら](#)よりご覧いただけます。

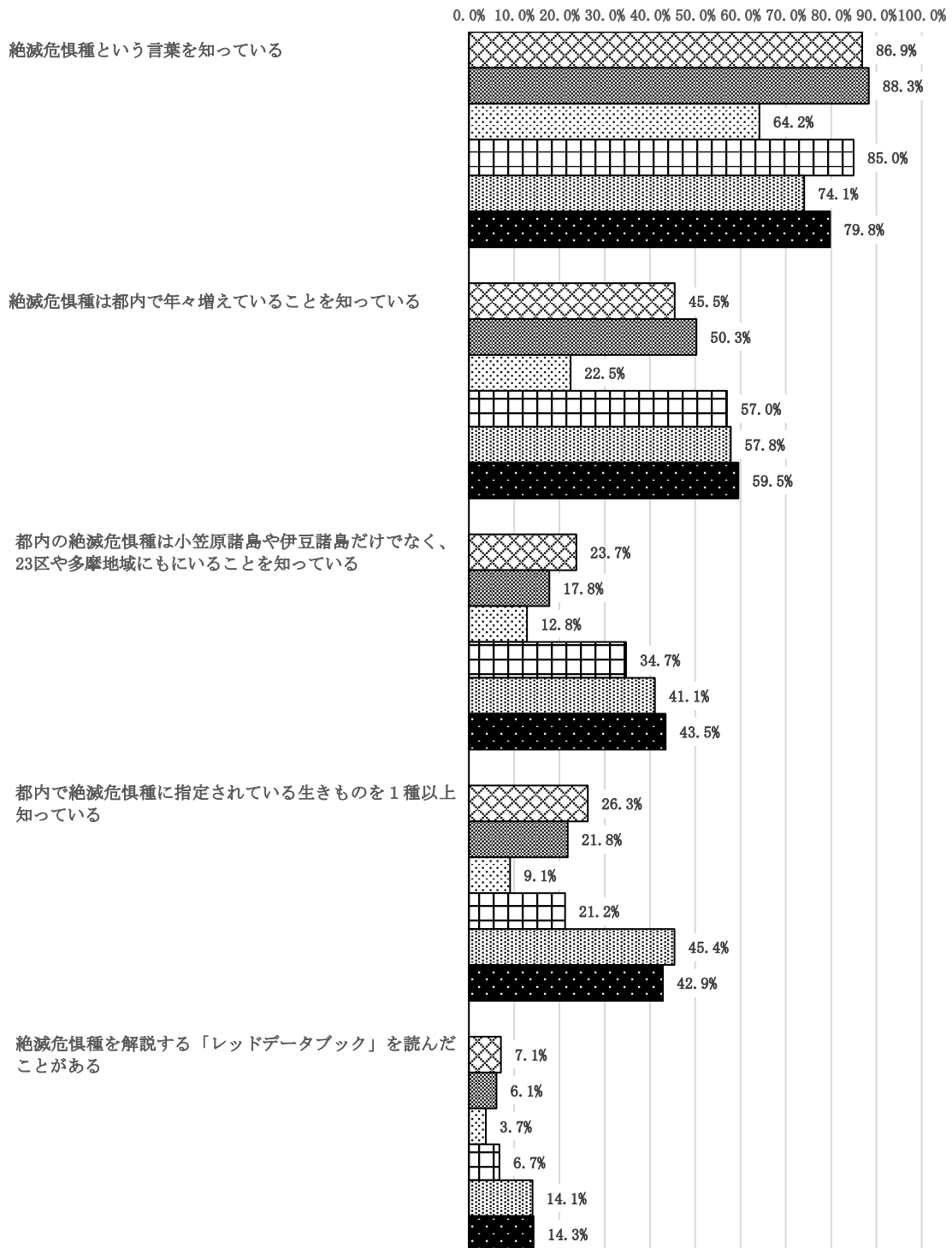
【調査結果の概要】

「絶滅危惧種という言葉を知っている」(79.9%)が最も高く、以下、「絶滅危惧種は都内で年々増えていることを知っている」(48.6%)、「都内の絶滅危惧種は小笠原諸島や伊豆諸島だけでなく、23区や多摩地域にもいることを知っている」(28.5%)などと続いている。

■ 学年別

0歳～2歳保護者 (n=198)
 小学校低学年 (n=187)
 中学生 (n=185)

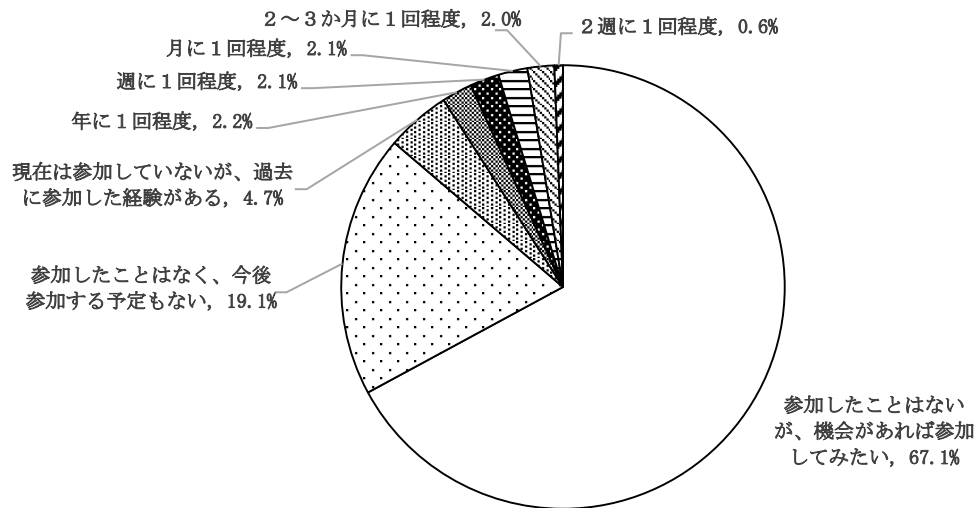
3歳～5歳保護者 (n=197)
 小学校高学年 (n=193)
 高校生 (n=168)



保全活動への参加頻度

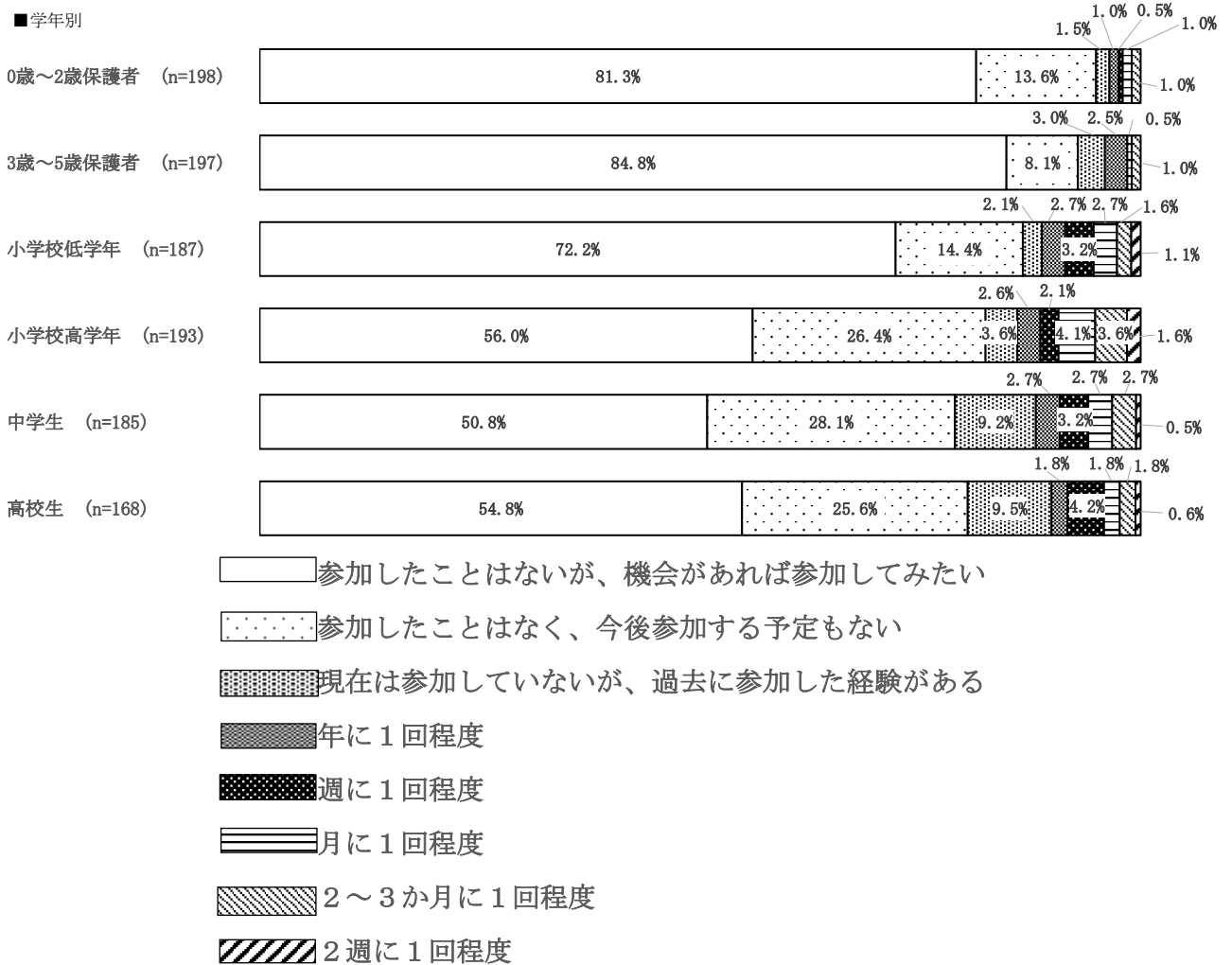
問3 希少な生きものを守るための活動や観察会等に、どの程度参加していますか？
最も近いものを選んでください。

(n=1, 128)



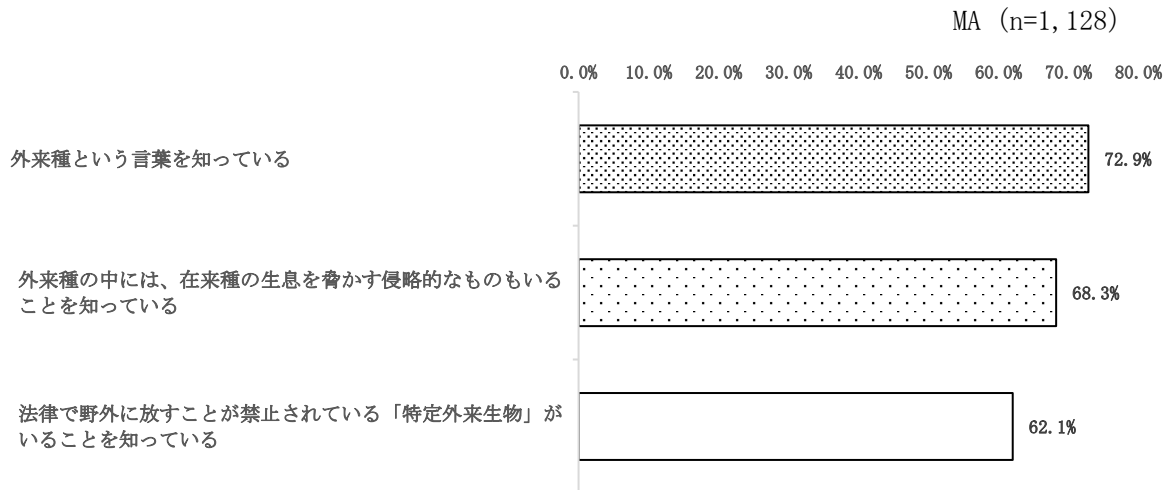
【調査結果の概要】

「参加したことはないが、機会があれば参加してみたい」(67.1%)が最も高く、以下、「参加したことはないが、今後参加する予定もない」(19.1%)、「現在は参加していないが、過去に参加した経験がある」(4.7%)などと続いている。



外来種の認知度

問4 「外来種」について、あなたはどのくらい知っていますか。
当てはまるものを全て選んでください。



【調査結果の概要】

「外来種という言葉を知っている」(72.9%)が最も高く、以下、「外来種の中には、在来種の生息を脅かす侵略的なものもいることを知っている」(68.3%)、「法律で野外に放すことが禁止されている「特定外来生物」がいることを知っている」(62.1%)と続く。

■学年別

0歳～2歳保護者 (n=198)

小学校低学年 (n=187)

中学生 (n=185)

3歳～5歳保護者 (n=197)

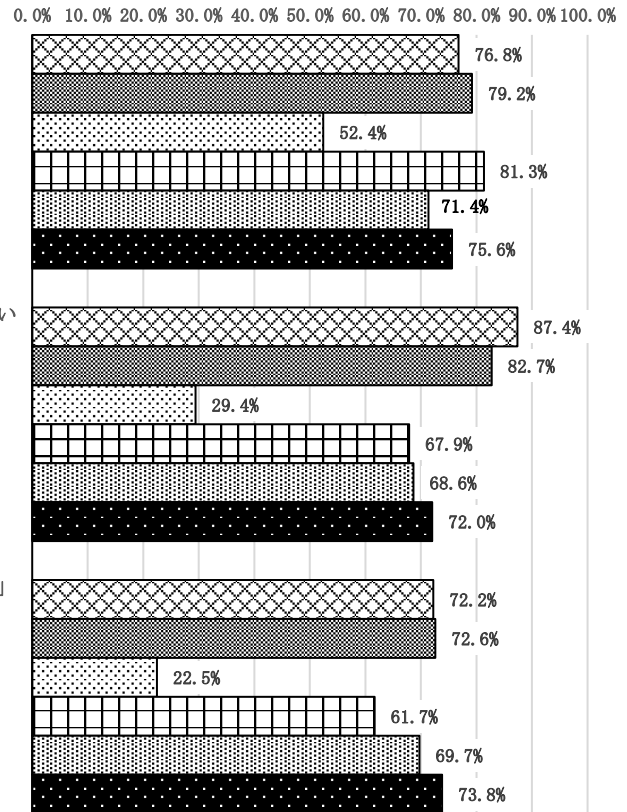
小学校高学年 (n=193)

高校生 (n=168)

外来種という言葉を知っている

外来種の中には、在来種の生息を脅かす侵略的なものもいることを知っている

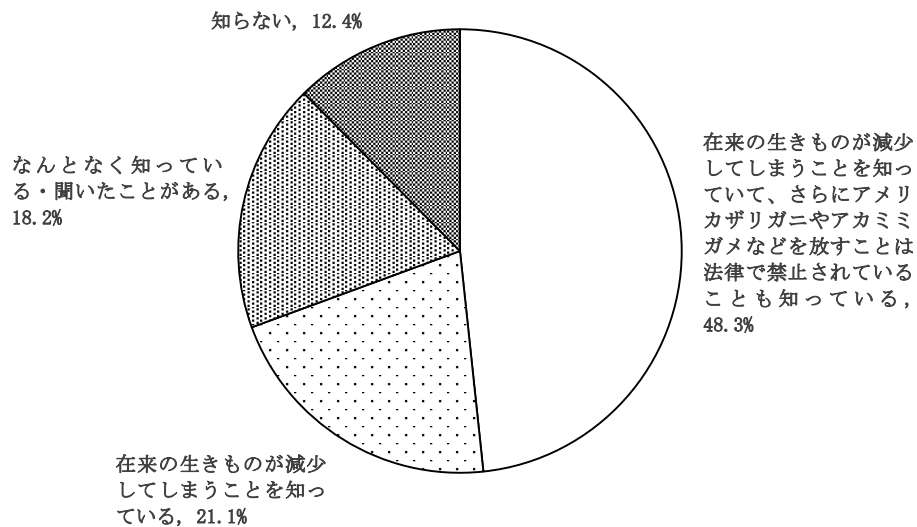
法律で野外に放すことが禁止されている「特定外来生物」がいることを知っている



在来種に対する外来種の影響認知度

問5 ペットとして飼っているカメやザリガニ、魚などを川や公園の池に放すことが、もともとその地域に棲んでいる野生の生きものを食べたり、えさやすみかを奪ったりと影響を与えてしまい、もともと生息していた在来の生きものが減少してしまうことを知っていますか。最も近いものを選んでください。

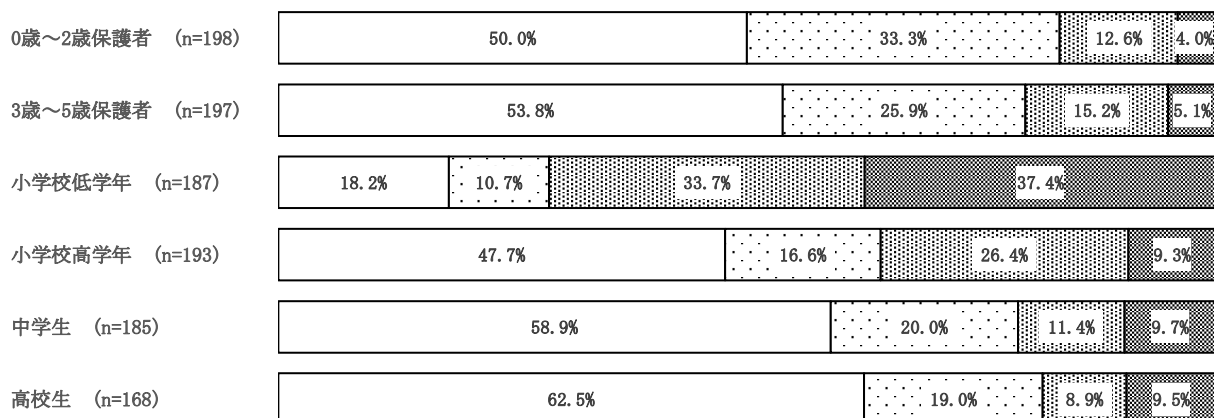
(n=1, 128)



【調査結果の概要】

「在来の生きものが減少してしまうことを知っていて、さらにアメリカザリガニやアカミミガメなどを放すことは法律で禁止されていることも知っている」(48.3%)が最も高く、以下、「在来の生きものが減少してしまうことを知っている」(21.1%)、「なんとなく知っている・聞いたことがある」(18.2%)などと続いている。

■学年別



知って、さらにアメリカザリガニやアカミミガメなどを放すことは法律で禁止されていることも知っている

知っている

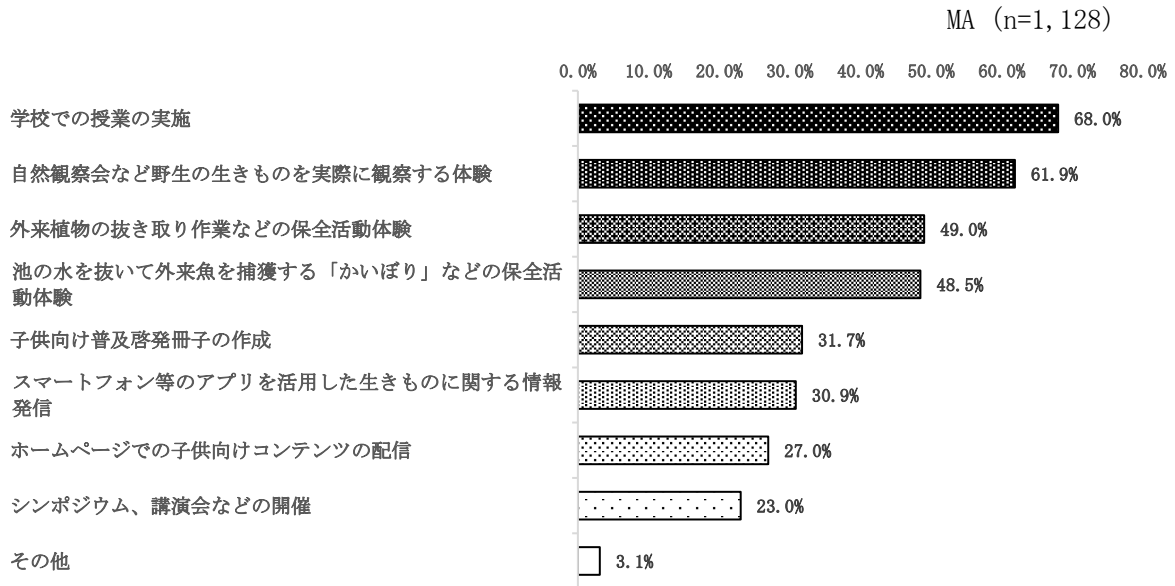
なんとなく知っている・聞いたことがある

知らない

絶滅危惧種や外来種の認知度向上のために必要なこと

問6 東京の貴重な生きものをまもるためには、みんなが絶滅危惧種の状況や、外来種による影響などについて知り、行動を変えてもらう必要があります。まず、みんなに知ってもらうためにはどのような取組が必要だと思いますか。

当てはまるものをいくつでも選んでください。



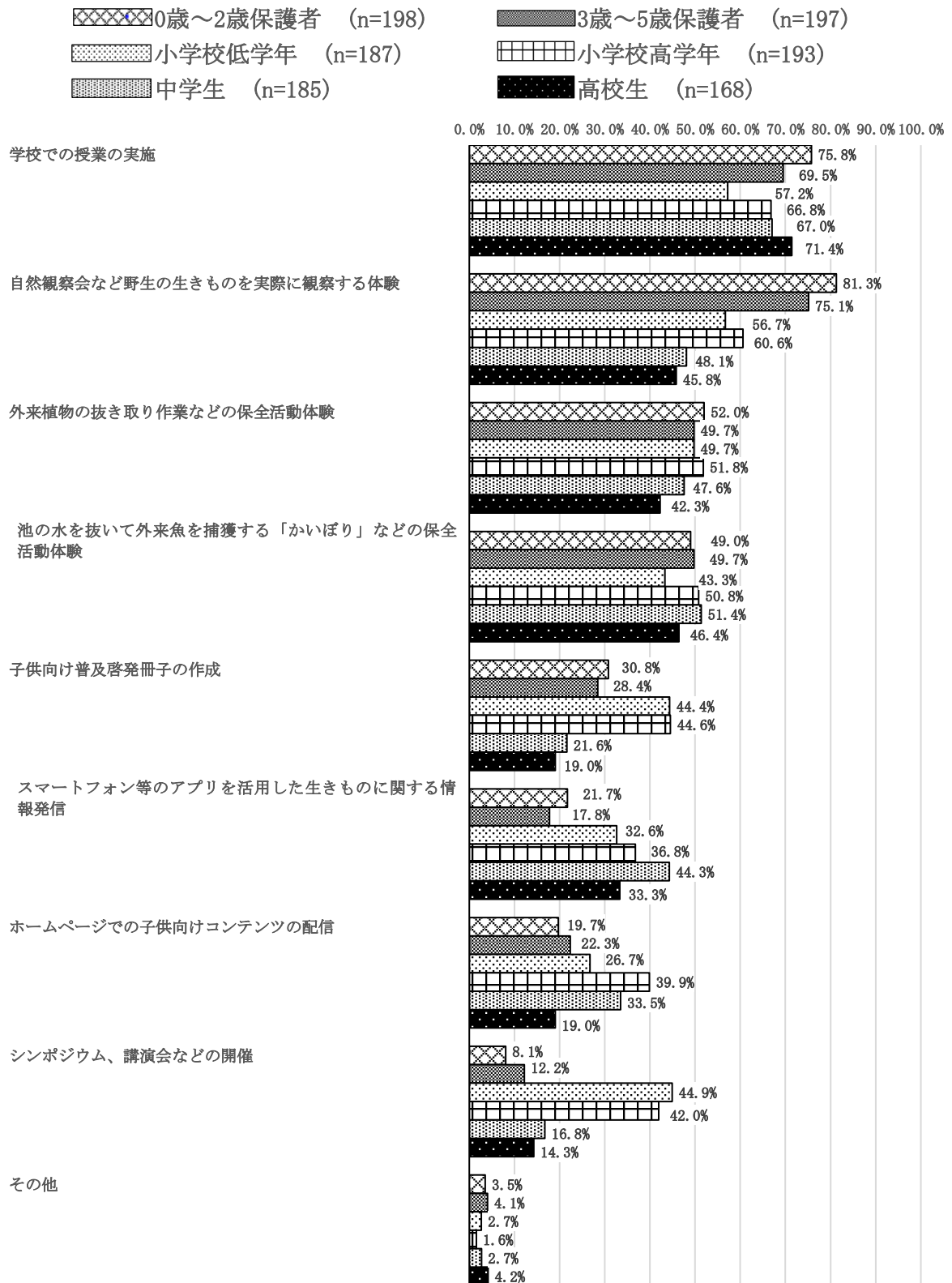
【調査結果の概要】

「学校での授業の実施」(68.0%)が最も高く、以下、「自然観察会など野生の生きものを実際に観察する体験」(61.9%)、「外来植物の抜き取り作業などの保全活動体験」(49.0%)などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・私のクラスでは週一で自分で調べる自主学习をしていますが、そういった、自分で調べて発表する機会や自分で体験をすれば少しは身近に感じられると思います。
(女性 小学校高学年 江戸川区)
- ・外来種は見た目や色が特徴的で、子供から見れば飼ってみたい、見てみたいような動物であることも事実である。川や池にいるそのような動物は、普段多くを見ることは出来ない。テレビの番組などで、かいぼりは見た事があるが、実際に見たことがある人は少ないと思う。かいぼり、をイベントとして告知して、どのような動物がいるのかを実際に紹介するイベントを多く作るべきだと思う。(男性 高校生 練馬区)
- ・その他のイベントと合わせてやると参加しやすいし、連れて行きやすい(ドングリコマを作れるなど) (男性 3歳～5歳保護者 葛飾区)

■学年別



ヤングケアラー（対象：保護者・小学生・中高生）

調査項目

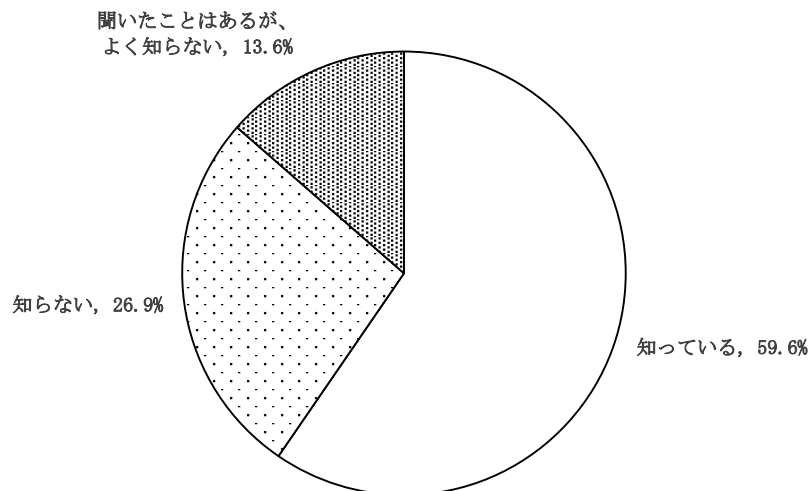
問1	ヤングケアラーの認知度
問2	ヤングケアラーの周知方法
問3	お世話している家族の有無
問4	お世話する対象
問5	ヤングケアラーの悩み・相談有無
問6-1	ヤングケアラーの相談先
問6-2	相談していない理由
問7	ヤングケアラーへの支援

「ヤングケアラー」とは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものことを言います。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。「ヤングケアラー」に関する取組を検討するため、みなさんの意見を聴かせて下さい。

ヤングケアラーの認知度

問1 「ヤングケアラー」について、知っていましたか。

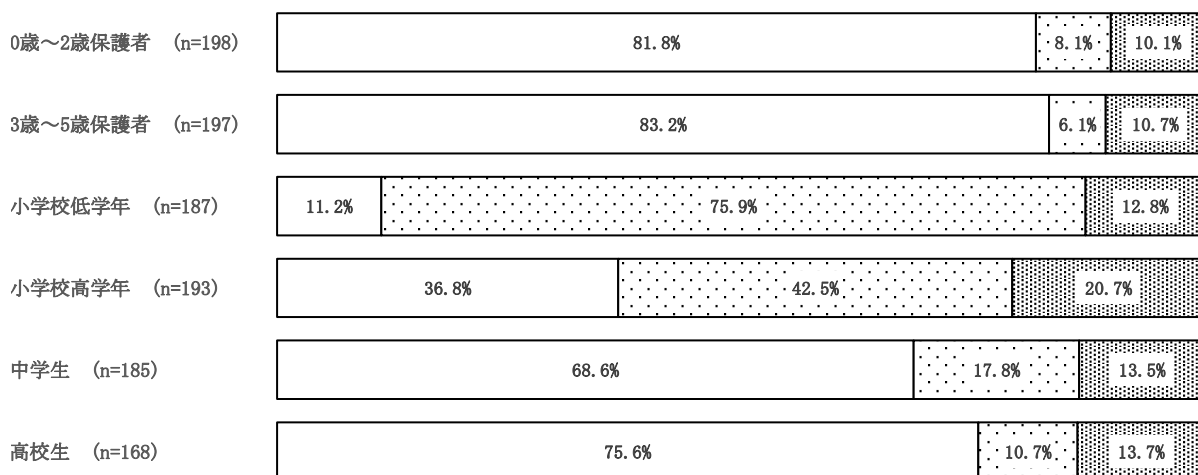
(n=1,128)



【調査結果の概要】

「知っている」(59.6%)が最も高く、以下、「知らない」(26.9%)、「聞いたことはあるが、よく知らない」(13.6%)と続く。

■学年別

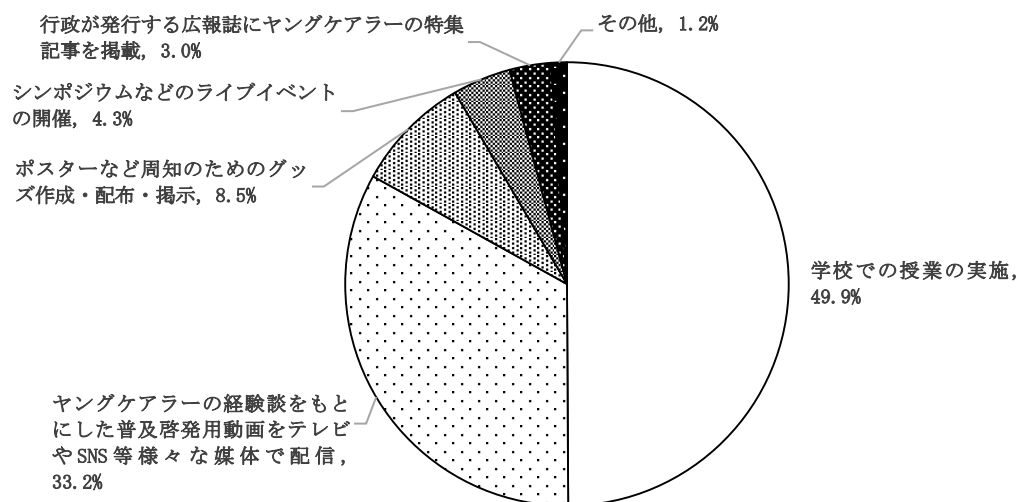


知っている
 知らない
 聞いたことはあるが、よく知らない

ヤングケアラーの周知方法

問2 ヤングケアラーへの支援を進める上で、ヤングケアラーがどういうものかをみんなに知ってもらうことも大切です。ヤングケアラーの存在について、広く社会に周知していくために、どの取組が一番よいと思いますか。

(n=1, 128)



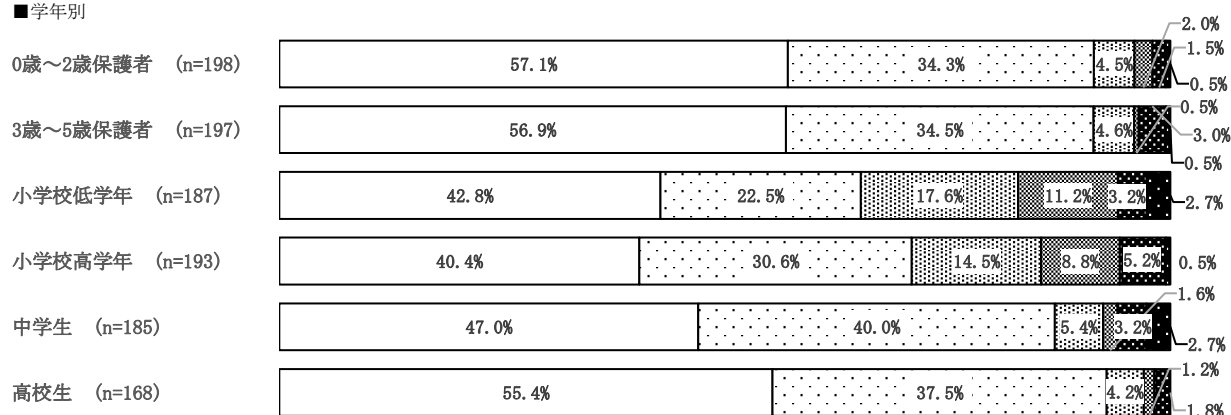
【調査結果の概要】

「学校での授業の実施」(49.9%)が最も高く、以下、「ヤングケアラーの経験談をもとにした普及啓発用動画をテレビやSNS等様々な媒体で配信」(33.2%)、「ポスターなど周知のためのグッズ作成・配布・掲示」(8.5%)などと続いている。

◎その他の主な意見

- ・学校での経験者からの話を聞く機会をつくる (女性 中学生 目黒区)
- ・体験や経験をしたことのある人から実際に話を聞くなどできる講演会 (女性 中学生 江戸川区)
- ・学校で、ヤングケアラーの経験談が聞けるような講演会があると良い (男性 0歳～2歳保護者 八王子市)

■ 学年別



学校での授業の実施

ヤングケアラーの経験談をもとにした普及啓発用動画をテレビやSNS等様々な媒体で配信

ポスターなど周知のためのグッズ作成・配布・掲示

シンポジウムなどのライブイベントの開催

行政が発行する広報誌にヤングケアラーの特集記事を掲載

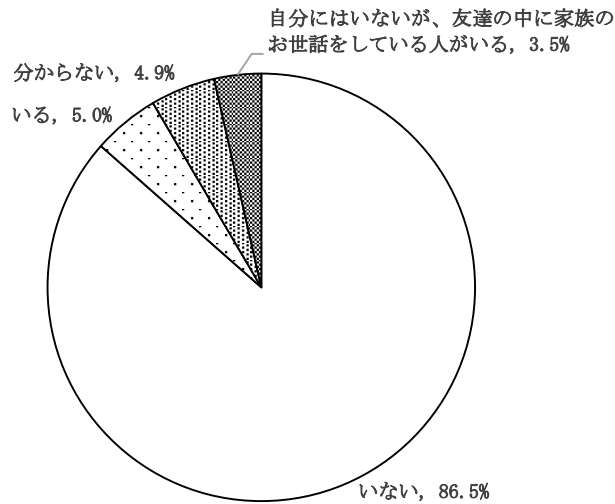
その他

お世話している家族の有無（子供）

問3 あなたがお世話をしている家族はいますか。

（ここでいう「お世話」とは本来大人が担うと想定される家事や家族の世話などを日常的に行っていることを言います。）

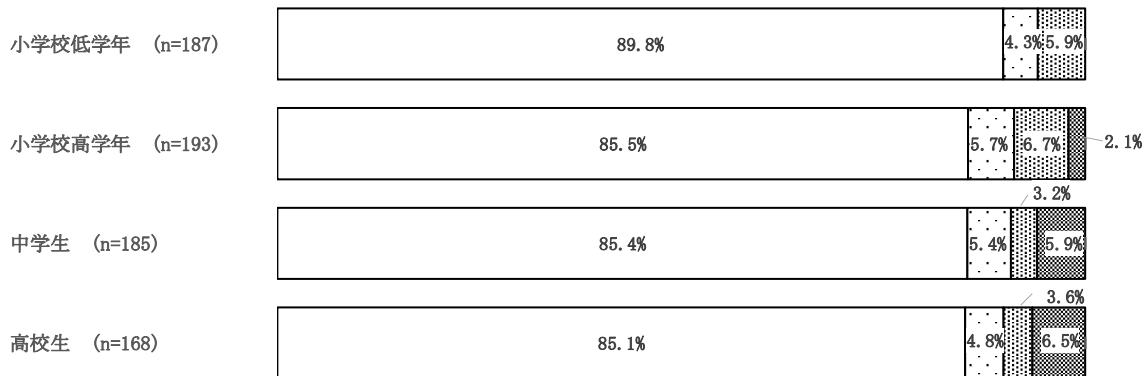
(n=733)



【調査結果の概要】

「いない」(86.5%) が最も高く、以下、「いる」(5.0%)、「分からない」(4.9%) などと続いている。

■ 学年別



□ いない

▨ いる

▩ 分からない

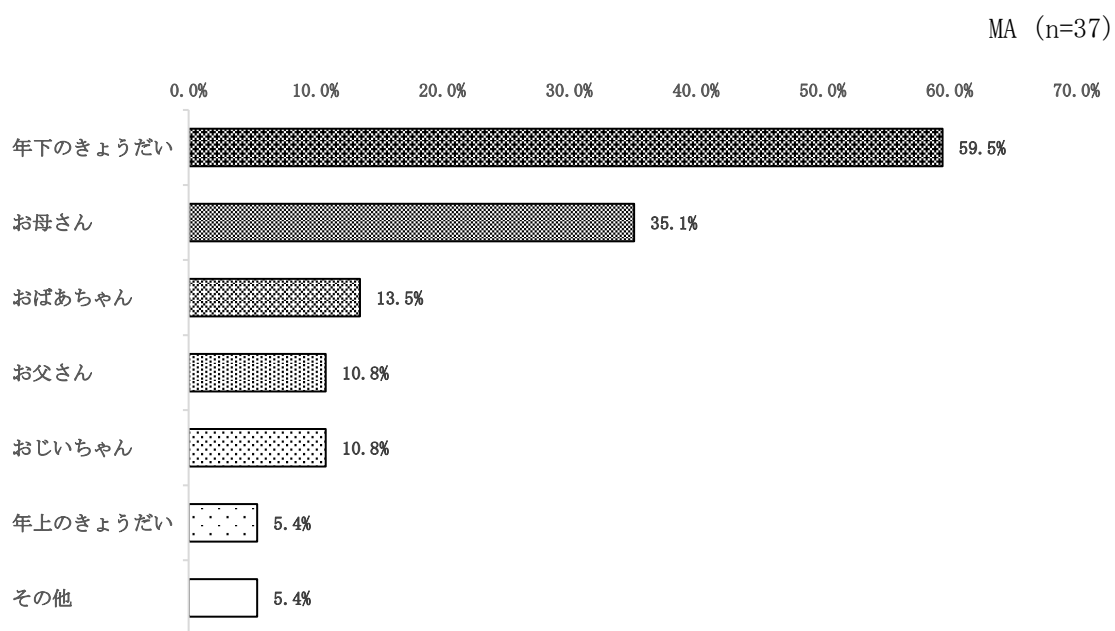
▧ 自分にはいないが、友達の中に家族のお世話をしている人がある

お世話する対象（子供）

問4 （問3で「いる」と回答した方）

だれのお世話をしているか教えてください。

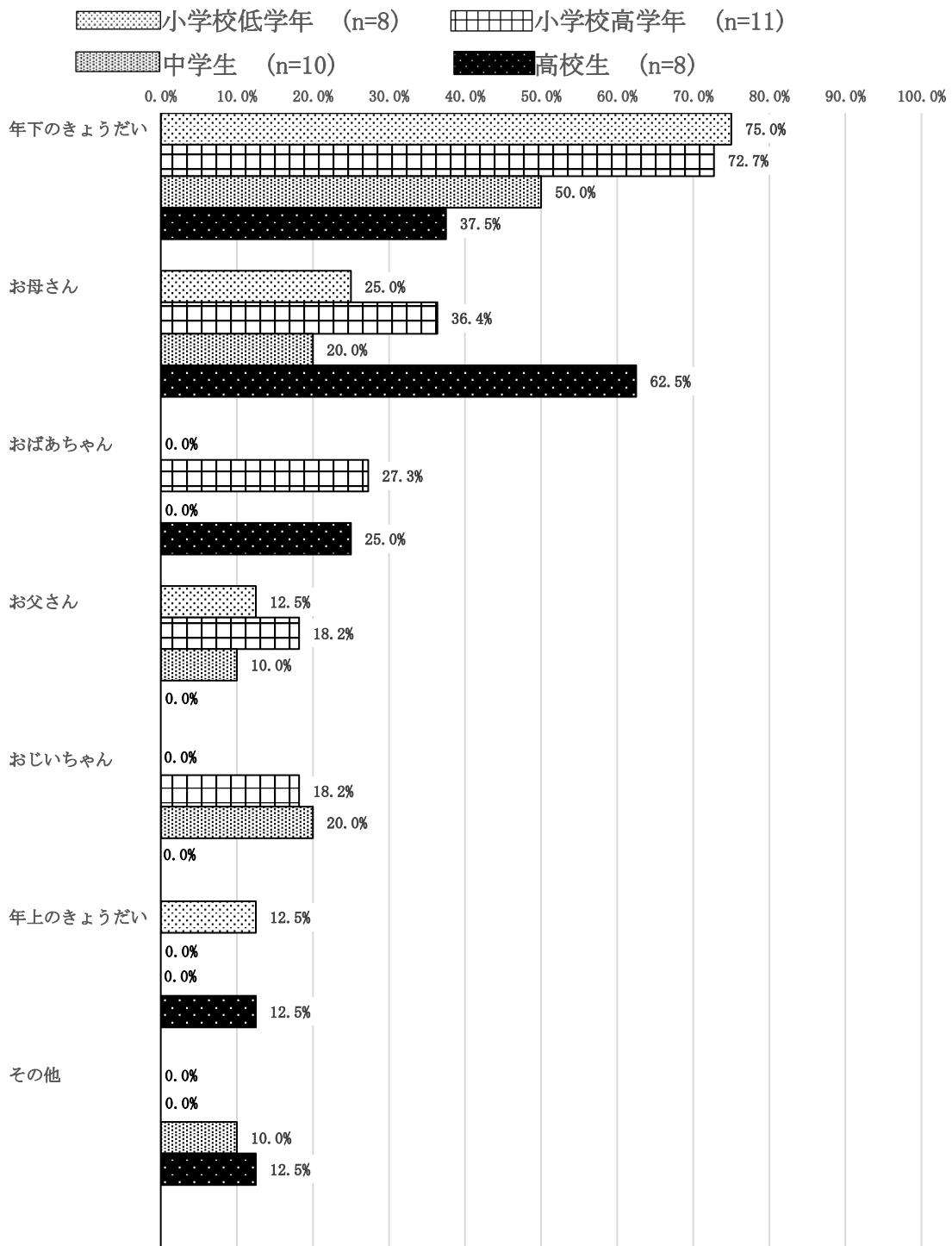
当てはまるものをいくつでも選んでください。



【調査結果の概要】

「年下のきょうだい」(59.5%)が最も高く、以下、「お母さん」(35.1%)、「おばあちゃん」(13.5%)などと続いている。

■学年別

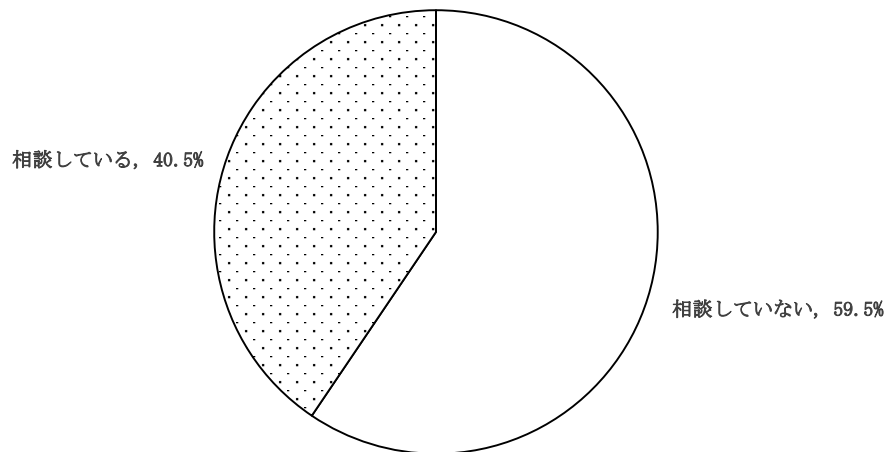


ヤングケアラーの悩み・相談有無（子供）

問5 （問3で「いる」と回答した方）

お世話をしている家族のことや、お世話に関する悩みをだれかに相談していますか。

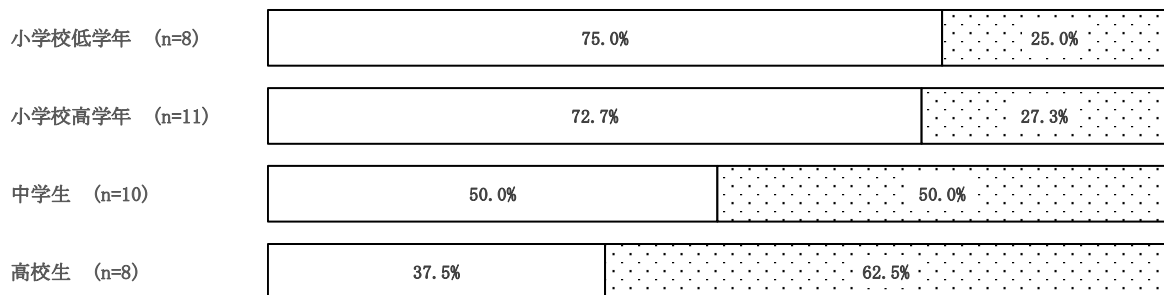
(n=37)



【調査結果の概要】

「相談していない」（59.5%）が最も高く、次いで「相談している」（40.5%）であった。

■学年別



□ 相談していない

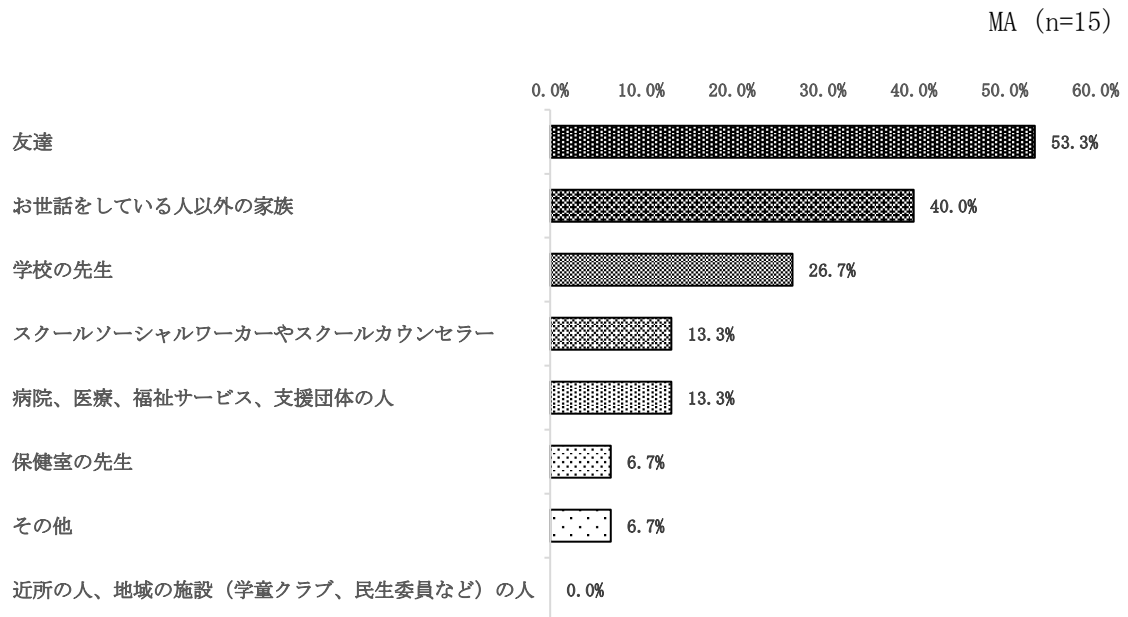
▨ 相談している

ヤングケアラーの相談先（子供）

問6-1 （問5で「相談している」と回答した方）

だれに相談していますか。

当てはまるものをいくつでも選んでください。



【調査結果の概要】

「友達」（53.3%）が最も高く、以下、「お世話をしている人以外の家族」（40.0%）、「学校の先生」（26.7%）などと続いている。

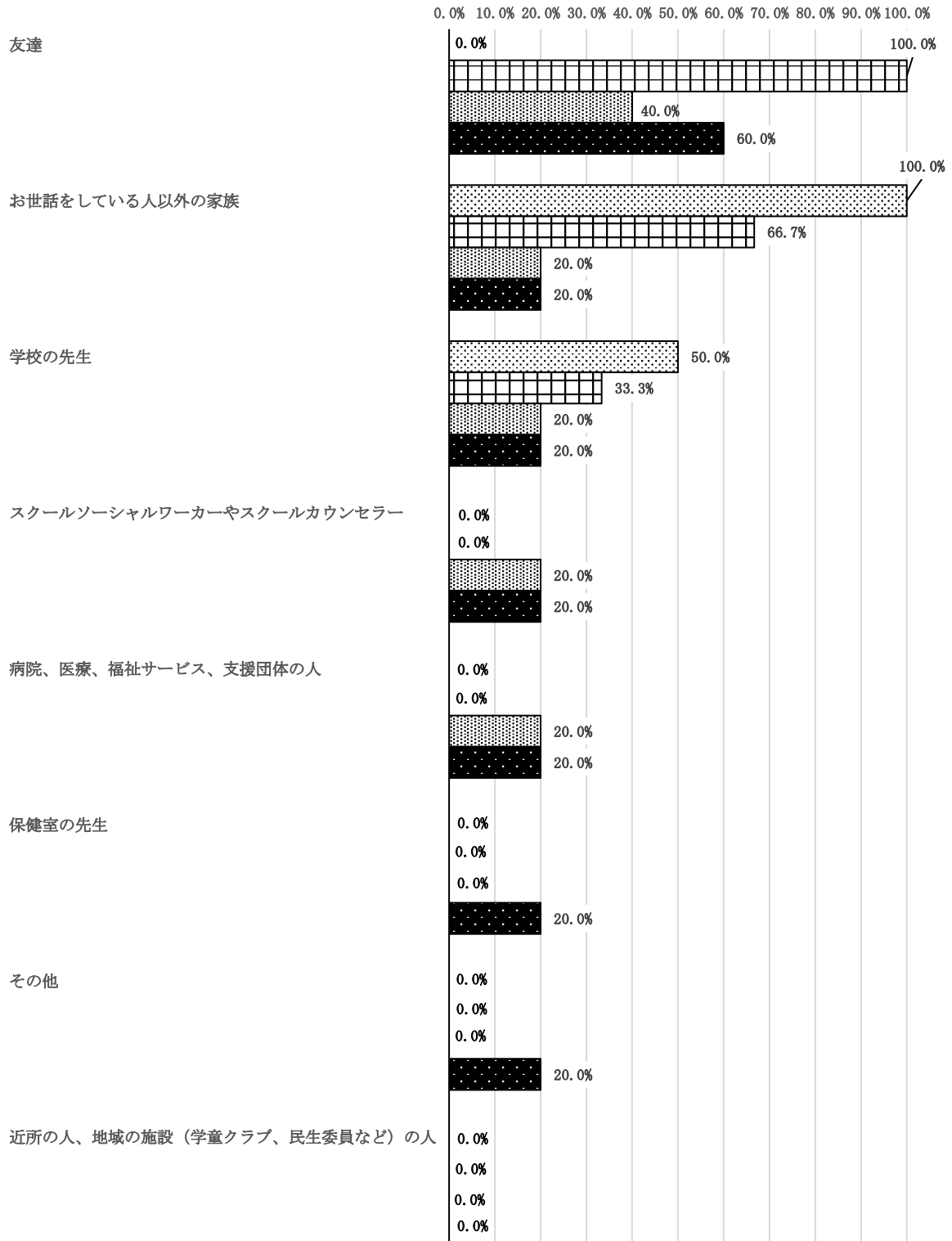
■ 学年別

小学校低学年 (n=2)

小学校高学年 (n=3)

中学生 (n=5)

高校生 (n=5)

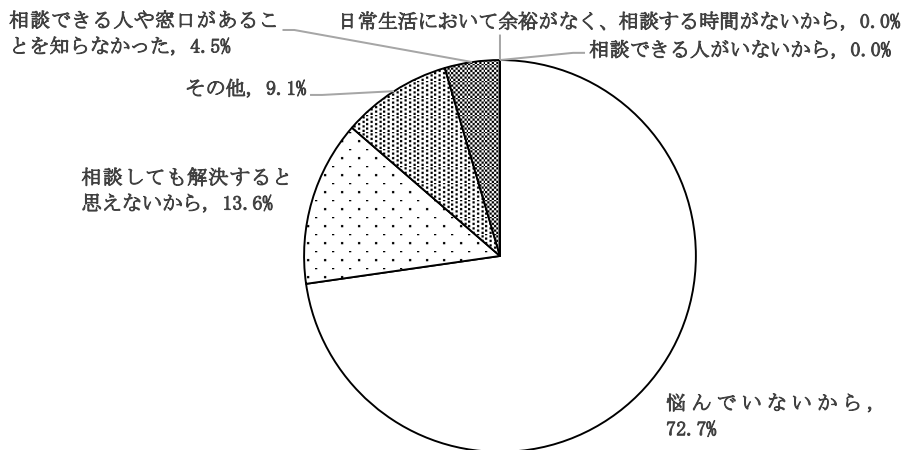


相談していない理由（子供）

問6-2 （問5で「相談していない」と回答した方）

相談していないのはなぜですか

(n=22)



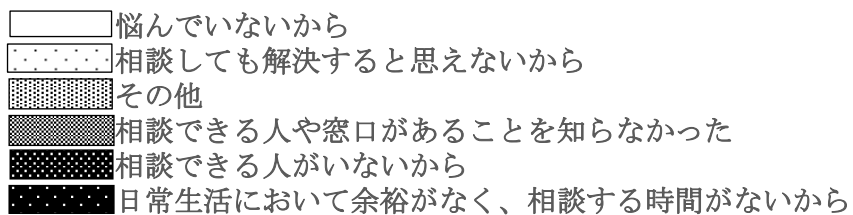
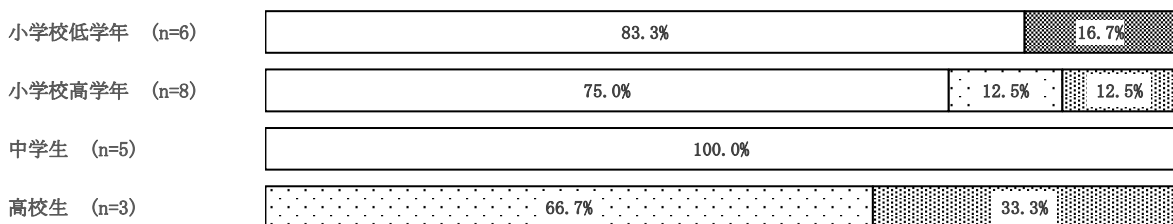
【調査結果の概要】

「悩んでいないから」（72.7%）が最も高く、以下、「相談しても解決すると思えないから」（13.6%）、「その他」（9.1%）などと続いている。

◎その他の主な意見

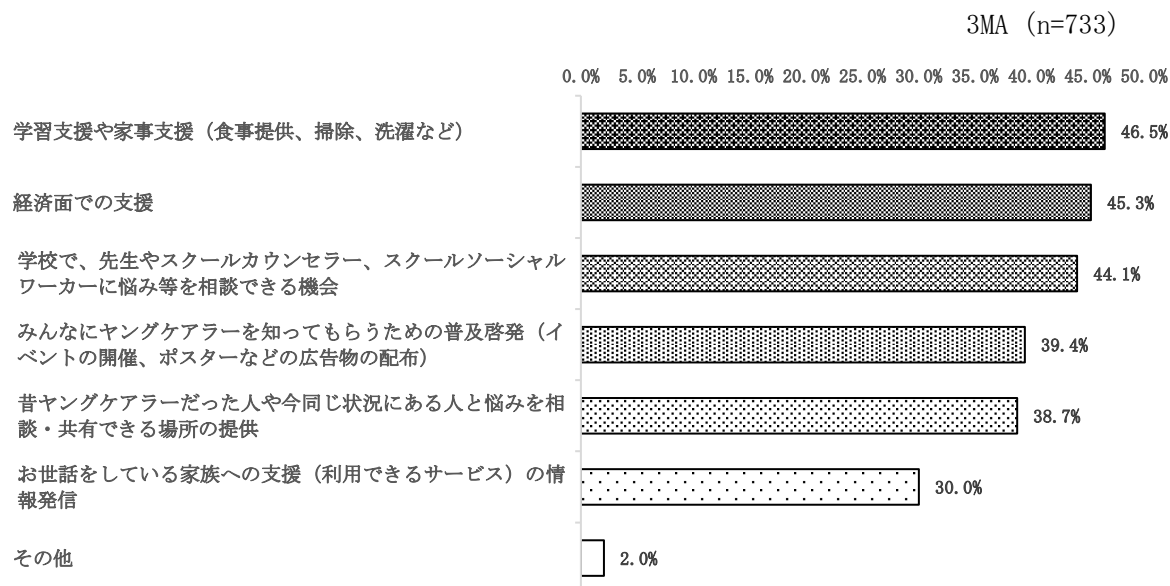
- ・おばあちゃんは目が悪かったりはするけどしっかりしいて頼れるから悩んでいない
（女性 小学校高学年 足立区）
- ・自覚していなかったから（女性 高校生 練馬区）

■学年別



ヤングケアラーへの支援（子供）

問7 ヤングケアラーを支援する取組として、充実させたほうが良いと思うものはなんですか。3つ以内で選んでください。





【調査結果の概要】

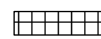

「学習支援や家事支援（食事提供、掃除、洗濯など）」（46.5%）が最も高く、以下、「経済面での支援」（45.3%）、「学校で、先生やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーに悩み等を相談できる機会」（44.1%）などと続いている。

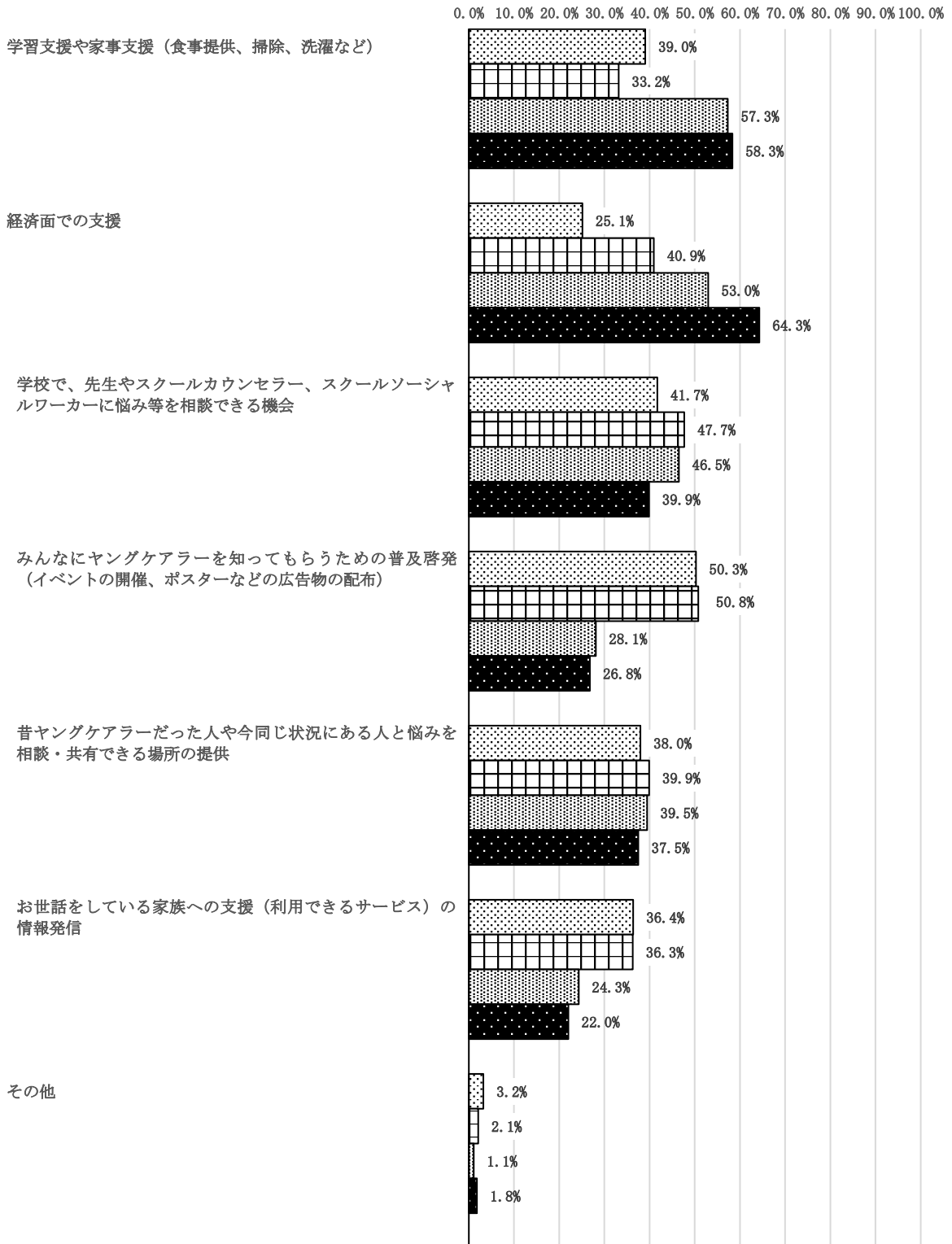
◎その他の主な意見

- ・困っている家族を助けるサービスをもっと充実させる。もっとふみこんでいけるようにする（男性 小学校低学年 江戸川区）
- ・ヤングケアラーがやっている家事を何人かで体験できる場所（男性 中学生 足立区）
- ・「遊んでいいんだよ」ということを伝える。ヤングケアラーは普通じゃないと伝える（女性 小学校低学年 江戸川区）

■学年別

 小学校低学年 (n=187)
 中学生 (n=185)

 小学校高学年 (n=193)
 高校生 (n=168)



こどもスマイルムーブメント（対象：小学生・中高生）

調査項目

問1 こどもスマイルムーブメントのロゴマーク

東京都は、子供の笑顔があふれ、誰もが安心して子供を産み育てられる社会を目指しています。

子供も、子育てをする人も、これから生まれてくる赤ちゃんも、心から歓迎され、大切にされる社会です。

その実現には、多くの人々の理解や共感を得て、社会を変えていく必要があります。

そこで東京都では、企業、学校、区市町村など社会をつくる仲間に参加を呼びかけ、「こどもスマイルムーブメント」と名付けたプロジェクトを立ち上げました。

こどもスマイルムーブメントは、子供や子育てをする人のために、企業・団体がそれぞれの得意なことを活かしながら、できることに取り組むことを呼びかけています。例えば、企業による子供の楽しめるイベントの実施や子育てする人が働きやすい職場づくり、区市町村による子供にやさしいまちづくりなどです。

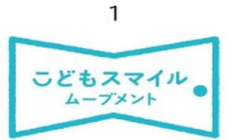
こうした取組をそれぞれの企業・団体がバラバラに実施するのではなく、「こどもスマイルムーブメント」の取組として、一丸となって実施することは、社会を変えていく大きなエネルギーとなります。

この「こどもスマイルムーブメント」を、多くの人に知ってもらい、参加してくれる仲間が一丸となって活動できるよう、シンボルとなるロゴマークを皆さんの意見で決めたいと考えています。

これまでの文章を読んで、こどもスマイルムーブメントのロゴマークとして、次の3つの中から最もふさわしいと考えるものを、1つ選んでください。

こどもスマイルムーブメントのロゴマーク

問1 「こどもスマイルムーブメント」を広めていくためのロゴマークとして、最もふさわしいと思うものはどれですか？



- 大きく開いたドアは子供を大切に
する未来への入り口です
- さわやかな青は皆さんの笑顔が広
がる青空の色です

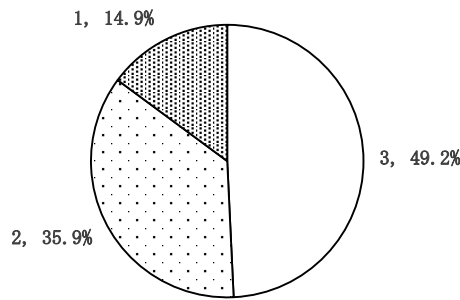


- 旗の形をした「ムーブメント」は
多くの仲間を集める自印です
- 3つの緑色で皆さんののびのびと
育つことを願っています



- 主役となる子供がマントをつけて
未来へ向かう姿を描いています
- 皆さんも一緒にいきましょう！

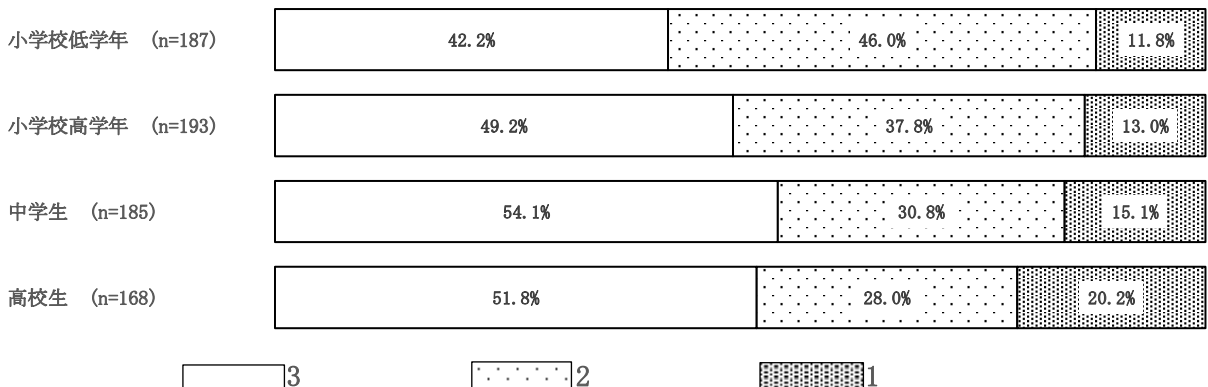
(n=733)



【調査結果の概要】

「3」（49.2%）が最も高く、以下、「2」（35.9%）、「1」（14.9%）と続く。

■ 学年別



自由意見

今回のテーマ（「遊び」の環境づくり、都立公園、海の森公園子供レンジャー、東京の生きもの、ヤングケアラー、こどもスマイルムーブメント）について、ほかにもご意見がある場合は、自由に書いてください（300文字まで）

(1) 「遊び」の環境づくりに関するご意見	58件
(2) 都立公園に関するご意見	62件
(3) 海の森公園子供レンジャーに関するご意見	32件
(4) 東京の生きものに関するご意見	38件
(5) ヤングケアラーに関するご意見	67件
(6) こどもスマイルムーブメントに関するご意見	13件
(7) 複数テーマに関するご意見	89件

(主なご意見)

(1) 「遊び」の環境づくりに関するご意見

○ 公園がもっと遊びやすくなると良いと思う。近所は、大きな声を出したり、ボール遊びをしたりすることが禁止されている公園ばかりなので、思い切り歌ったりおしゃべりしたりできるようにしてもらいたい。

また、ゴミ拾いを呼びかけてみんなで集まる会をつくって、公園をきれいにする。掲示板に写真を貼って知らせたら、ポイ捨てもすくなくなるんじゃないかと思う。

(女性 小学校低学年 江戸川区)

○ プレーパークといった、子供の遊び場は、少なく、手軽に行ける所が無いのもっと増やして欲しいと思います。また、それぞれのプレーパークには、色々な特色があるので、その特色を大きくして欲しいです。

(男性 小学校高学年 調布市)

○ 最近では、公園に行っても遊具は使用禁止、ボールも使用禁止、大声を上げるの禁止、と結局友達とゲームするだけになってしまうので出来ることを増やして欲しい。また、社会問題の学習という点において、話を聞くだけであったりプリントを配られるだけ、だと興味が傾かないことが多いと考えられるので実際体を動かして体験できるような機会が増えたら良いと思う。(女性 高校生 板橋区)

○ 遊び後ほど環境づくりについて、特に23区内において、成長期の子供が学校以外に家の近くで外で気軽に、伸び伸びと、皆んなで走り回ったり、ボールを使ってスポーツをしたりして遊ぶ場所がなく、昔と違って運動不足になりやすい環境になってきています。

また少子化に現れる様に、子供を持たない家庭や大人も増えているということは、子供に理解が薄い、すなわち外遊びをする子供に対して対応の厳しい大人も多くなっているのも事実です。またそうなってしまうのも仕方のないようにも思います。だからこそ、SDGsの様に行政が率先してテーマを掲げて布告して、それに背くことが恥ずかしい態度に見られるような環境づくりが大事だと考えます。

(女性 高校生 世田谷区)

○ 遊びの環境については、特にコロナウイルスが流行してから屋内にこもってということが多くなったと実感しています。もちろんテレビやゲームから得られる学びもあるとは思いますが、外に出て、自然に触れて、様々な体験をすることは色々な興味を持ったり、個性を生み出すきっかけになると考えるのでそれについての取り組みには期待しています。(女性 中学生 江戸川区)

○ 遊び場や公園など日頃お世話になっている環境を良くするための活動があれば子どもを誘って参加したいと思いますが、どう貢献できるのかや、参加の仕方がイマイチわかりません。広報等で広く知らせてほしいです。

(男性 3歳～5歳保護者 墨田区)

○ 子どもの遊びについて、設備を整えていただくことも大切でありがたいですが、うるさい、危ない、汚いと、やめさせようとする大人への啓発もできないかと感じる。地域の公園では、ボール遊び禁止、花火禁止、木登り禁止と禁止だらけ。日中でも外遊びの声うるさいと、お巡りさんと呼んで子どもたちを公園から移動させるのが常態化している。安全対策のためか、最近は学校の校庭でも遊ぶことが許されず、成長に必要な子どもが遊ぶ権利が奪われていると強く感じ、危機感を持っている。(女性 3歳～5歳保護者 府中市)

(2) 都立公園に関するご意見

○ 自分の家の近くには大きな都立公園があります。こんな公園が理想です。

真ん中に木があり、その回りに噴水があり、そこで夏は水遊びができる。冬はスケート場になる。季節にあった遊びができるともっと遊びが広がると思う。原っぱだけよりも楽しめる。

また、公園に荷物を持っていくのが大変なので、レンタルがあるといい。例え

ば、ピクニック用にレジャーシート、夏は水鉄炮、通年はボールやフリスビー、縄跳びなど。（男性 小学校高学年 小金井市）

○ 人と動物と一緒に暮らしていけるような都立公園にしてほしい。動物に詳しい人に話を聞いて、動物のすみかを作る。環境をよくするために水素エネルギーをもっと使う。（男性 小学校低学年 江戸川区）

○ 僕は都立公園の情報を知らないので、子どもたちにもっと情報を広げてほしい。学校を通じて教えてもらったら、知ることができると思う。楽しいイベントをやっているホームページがあれば、いいと思う。（男性 小学校高学年 文京区）

○ 都立公園で、個人がキャッチボールなどが制限が無く、楽しめる場所が欲しい。（男性 中学生 足立区）

○ 都内の子どもは園庭がなかったり小さかったりと、身体を思い切り使って自由に遊ぶ機会が少なく感じるので、都立公園に期待したい。各年齢に応じて様々な身体の動きができる遊具の充実、暑い日寒い日も遊べるような水遊び場や屋内休憩スペースの確保など。（女性 3歳～5歳保護者 杉並区）

○ はいはい期、よちよち期のベビー達が安全に遊べる芝生がきれいな公園がもっと充実するとありがたい。

公園内禁煙でも吸って捨てていく人も多く吸い殻を食べてしまう危険や、樹木の種類によっては小枝が多く落ちていたり怪我の危険があるように感じた。

（女性 0歳～2歳保護者 台東区）

（3）海の森公園子供レンジャーに関するご意見

○ 海の森公園子供レンジャーを、1回はたいけんしてみたいなと思いました。どうしてかというと、わたしは、虫があまり好きではないのですが、しぜんはたいせつなので、1回でも、しぜんをまもるかつどうをしてみたいなと思ったからです。（女性 小学校低学年 江東区）

○ 自然はとても大事なので出来るだけ自然を守ってほしいなと思いました。（男性 小学校高学年 大田区）

○ お台場に海の森公園ができるのは知らなかったのもっと知りたいと思いました。子供が案内係をやったり、活動に参加できることはとてもきょうみがありま

す。実際にやってみたらわかることがたくさんあると思うからです。そのような活動に参加したいなと思いました。（女性 小学校高学年 中央区）

- 高校生の意見からすると、公園の森レンジャーというのもや動物の観察などは個人的に小学生向けのイメージが強くあり、参加しにくいイメージがあります。高校生向けのイベントや、高校生専用の東京都が管理する有志企画やレンジャーなどの企画があるといいかと思います。

また、高校生というのは海外大学などにいく場合課外活動も重要であり、東京都がこのような機会を設けてくれたら参加する方が多くいるかと思います。自然関連などでなくても、何か高校生が活躍できる場があればいいかと思います。

（男性 高校生 国分寺市）

- 子供レンジャーのように自然の中で子供の好奇心をくすぐるものはとても良いと思う。僕も自然の中で活動する似たグループに参加していたが今でもその経験は良かったと思う。（男性 高校生 町田市）

- 最近の子供は早い段階でスマホを持っているので、公園開発や海の森公園レンジャーなどの活動にスマホを使って参加出来るものがあると興味を持って参加してくれるのかもとアンケートをしていて思いました。

スマホを持っていなくても保護者と一緒に参加してもらえたら、親子でイベントに参加することができるので親子の仲も深まり良いのではと思いました。

（男性 高校生 多摩市）

（４）東京の生きものに関するご意見

- わたしのばあばは、うなぎがだいすきですが、いまはたべません。うなぎが、ぜつめつきぐしゅだから、たくさんふえてぜつめつきぐしゅじゃなくなるまでたべないといっています。わたしはばあばがだいすきなうなぎがまたたべられたらいいとおもいます。うなぎがたくさんふえるかわになってほしいです。そのためにいきものがすみやすいきれいなかわにしたいです。（女性 小学校低学年 国立市）

- ぼくのすんでいる八王子には山や川がたくさんあります。でもあまりくわしく知らないことも多いので、生きものたちのことについてもっと知りたいと思いました。東京の絶滅危惧種のことにも心配です。（男性 小学校高学年 八王子市）

- 「東京の生きもの」について小学校高学年の時に習い、とても記憶に残っている。先生が用意したクイズを皆で解いていくという形式の授業で、楽しんだ事を覚

えている。このように、今回のアンケートテーマを正しく広めていくためには、学校で工夫した授業をすることが大切だと思う。（女性 中学生 葛飾区）

- 車椅子などの身体障がい者の人でも体験に参加できるようにしてほしい。
例えば、外来種に関する学校での授業で、実際に外来種の標本を持ってくるなど。体を動かさなくても経験を得られるようにしてほしい。（男性 高校生 国立市）
- レッドデータブックというものがある事を知らず、このアンケートを通して知る事ができて良かったです。都内の小中学校の学級文庫や都内の認可保育園などにも年齢に合わせた内容で置いてみたら認知が広がるのではないかと思います。私も機会があれば読んでみたいです。（女性 3歳～5歳保護者 練馬区）
- 東京の生き物のアプリを作って見てはいかがでしょうか？カメラ機能で外来生物・絶滅危惧種か否かの判定を行い、図鑑を埋めたり、GPS機能で生息地域の共有などして遊びながら学べる気がします。（男性 0歳～2歳保護者 品川区）

（5）ヤングケアラーに関するご意見

- お母さんがヤングケアラーだったそうです。家のことをやるのは当たり前だと思っていて、相談しようと思わなかったそうです。子どもがやらなきゃいけないのはおかしいこと、相談できて助けてもらえることをまずは知ることが大事だと思います。（女性 小学校低学年 世田谷区）
- ヤングケアラーの人達にお手伝いや支えてあげられる所を身近な所に作ってあげた方がいいと思います。『例 保育園やスーパーマーケットなどに相談出来るスペースを作ってあげるなど』そもそも親がそんなに困るのなら親の相談所なども作れば良いと思います。子供も親ものんびり居心地良く出来る場所を作り安心させてあげられるところを作ってあげたいです。（女性 小学校高学年 大田区）
- ヤングケアラーに関して、同世代の問題として一刻も早い改善が必要だと思った。学校などに限らず、多くの人・不特定多数の人に周知する必要があると思った。（男性 中学生 中野区）
- ヤングケアラーについて。実際にニュースなどで言葉自体を知っている人は少ないと思うが、実際にどんなことに困っているのか、どんなことが問題なのかという具体的な事が周知されていないと感じるため、ヤングケアラーについての理解を深める為の授業または活動をして欲しい。（女性 高校生 町田市）

- 私自身幼い頃より家事や兄弟の子守を担い、祖母の看病もしていたヤングケアラーでしたが、当時は家族で助け合うのは当然と教わって自分がヤングケアラーということに気づきませんでした。

勉強や遊ぶ機会も少なく生活費や学費もアルバイトをして自分で支払いました。もし気づいても大人に助けを求めるのは難しい（味方になってくれるとは限らない）ので学校の面談などで家庭で困っていることはないか、ヤングケアラーや虐待というものがあるが当てはまらないか、と聞いてもらえると相談しやすいと思います。（男性 3歳～5歳保護者 江東区）

- ヤングケアラーについて、小学校などの義務教育に取り込むことが1番幅広く子どもたちに周知できると感じました。ただ、ヤングケアラーとなっている現状が恥ずかしい・隠したいとならないようにしっかりと配慮が必要だと考えます。

足立区で行っている小学生向けのSOSの出し方授業に通じるものだと感じました。ヤングケアラーの当事者やその友人、クラスメイトが気軽に助けを求められる、声を上げられることが可能になるのは小学校の授業だと思います。

（女性 3歳～5歳保護者 足立区）

（6）こどもスマイルムーブメントに関するご意見

- 子どもスマイルムーブメントで、授業などで、スマイルムーブメントの話をし、その学校の最高学年が、どんどん下の学年に伝えていく、ということを私は意見として、思いつきました！子どもの共感や、理解が必要だと思います！

（女性 小学校高学年 足立区）

- スマイルムーブメントのロゴは、できるだけシンプルで分かりやすいものか良いと思う。そのほうが、みんなに定着しやすいと思う。シンプルなロゴにスマイルの顔をつけるといいと思う。（男性 小学校高学年 町田市）

- こどもスマイルムーブメントのポスターをこどもが作ったら良いと思った。

（女性 小学校低学年 練馬区）

- 最後のロゴマークの質問。3つどれもいいと思うが、決まったときにどれだけ多くの人にロゴの意味を知ってもらえるかが重要だと考える。また、どのようなことに関しても「体験談を聞く」ことは最も重要だと考える。（男性 高校生 小平市）

- こどもスマイルムーブメントは、先に述べていた選択肢の一つのように講演会を開いたり学校の授業に取り込めば、より身近に感じると思いました。

(女性 中学生 墨田区)

- こどもスマイルムーブメントのロゴマークについては東京オリンピックのマスコットキャラクターのときのように小学生に投票してもらうのが良いと思う。理由も考えて子供たちが投票すれば、より具体的にその取り組みについて知ることができると思う。(女性 高校生 江戸川区)

(7) 複数テーマに関するご意見

- 海の森公園子供レンジャーみたいに、私たち子供にもできる活動があることがわかった。絶滅危惧種や外来種という言葉は初めて聞いたけれど、難しくてよく分らなかった。同じクラスの友達もわからないと思うから、学校の授業で教えてほしい。東京の生き物についても観察して学んでみたい。

(女性 小学校低学年 北区)

- 絶滅危惧種にどのような生き物がいるかを実際に観察して、どこにいてどうやって助けたらいいのかを教えて欲しい。ヤングケアラーがいるかどうかわからないので、どうやったらヤングケアラーがいるかどうか分かるのか、知る方法を教えて欲しい。(男性 小学校低学年 目黒区)

- 子どももおとなもえがおで毎日くらせるように、こまっている人のいろんなもんだいをきいてくれるかかりがあるといいです。

みんなですすけあっていきいけるように、できることがある人ができることをして、たすけてほしい人の力になれるといいとおもいます。

公園のおせわや、しぜんを守るしごとも、やれる人ができるように、いろんなチームやリーダーがいるといいです。(男性 小学校低学年 渋谷区)

- 絶滅危惧種やヤングケアラーなどあまり身近に感じていない人が多い話題はもし啓発活動のためにパンフレットなどを制作してもなかなかしっかりと読む人は少ないと思うので、学校での授業で取り入れればたくさんの方が社会問題についてより深められると思いました。(女性 高校生 八王子市)

- 今回、私は、海の森公園子供レンジャーやこどもスマイルムーブメントという言葉自体、知りませんでした。しかし、絶滅についてや、ヤングケアラーという言葉は、よく、テレビなどで取り上げられているためそれなりにはわかりました。そのため、テレビ番組にそれなりの頻度で取り上げられれば知る機会も増えて行くと思います。(男性 高校生 世田谷区)

- ヤングケアラーについては、実際に体験している人は、周りの大人に相談しても無理だ、と思っていると思う。私はヤングケアラーでもないし、ヤングケアラーの友達も持っていないが、もしも自分だったらと思うとそう考える。だから相談の場を設けてもあまり意味がないと考える。それよりも自分と同じ境遇の人と話したり、ヤングケアラーという役割から解放されて話せる場を作った方がいいと思う。

プレーパークは以前私も一回だけ行った事があるが、あのように自分達が主役になれる場所を作るのは子供にとっても大切だし、近年インターネットに依存し過ぎている子供達にとって気軽に自然と触れ合える場所を作るとはとても大切だと考えた。（女性 中学生 大田区）

- 遊び場に関しては、雨の日でも使用できる遊び場があると助かります。乳幼児もたくさん動きたい気持ちはありますがどうしても雨の日は難しいことが多いです。地域の中で雨の日のお出かけ先があると嬉しいです。都立公園はよく利用します。授乳室やおむつ交換ができる綺麗なところがあると助かります。ヤングケアラーに関しては自分がヤングケアラーだと気がついた時の相談先までセットで教えてくれると助かると思います。（女性 0歳～2歳保護者 小金井市）

- 遊びの環境づくりについて

自然の中で木登りをしたり、五感を使ってもらいなかまらのびのび遊ばせたいです。（多少の怪我も身体能力向上のために必要）

木登りやボール遊びなど禁止事項が多く絶対的に安全で退屈な遊びばかりになり遊具も少なく子どももつまらなそうにしています。

ヤングケアラーについて

子供の人生は子供のものであり、親の面倒を見るために産まれてきたのでは無いためニュースを見て心が痛みます。高齢出産のリスクやそれに伴って発生する問題はある程度予測可能であるため学校などの義務教育で出産適齢期に子供を産む重要性をもっと本腰を入れて教えていただきたいです。

（女性 0歳～2歳保護者 荒川区）

- ～遊びの環境づくり～

公園に池や自然観察路がある場合、所々に生き物や植物の豆知識や、絶滅危惧種を紹介する看板を設置したら自然と子供も親も目にするので知る機会が増えるのではないかと思います。（男性 3歳～5歳保護者 町田市）